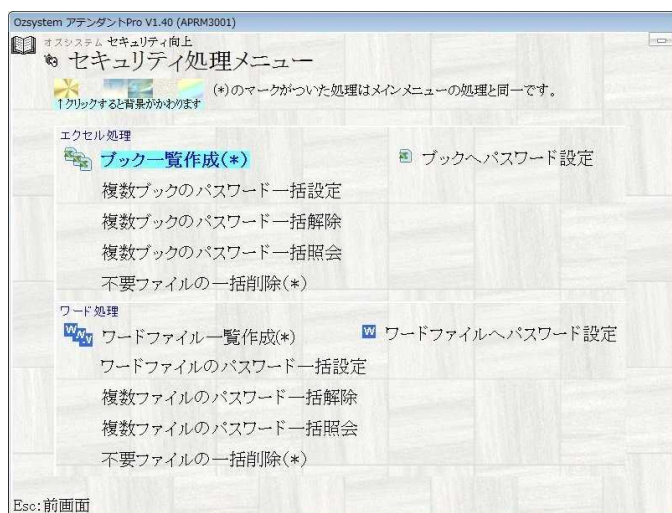
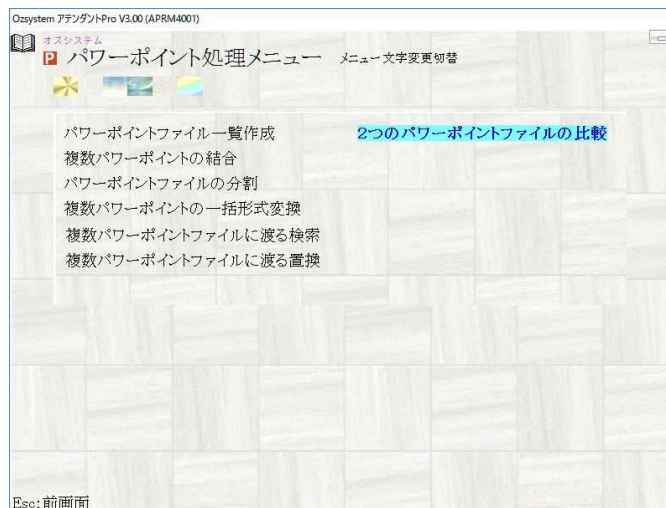
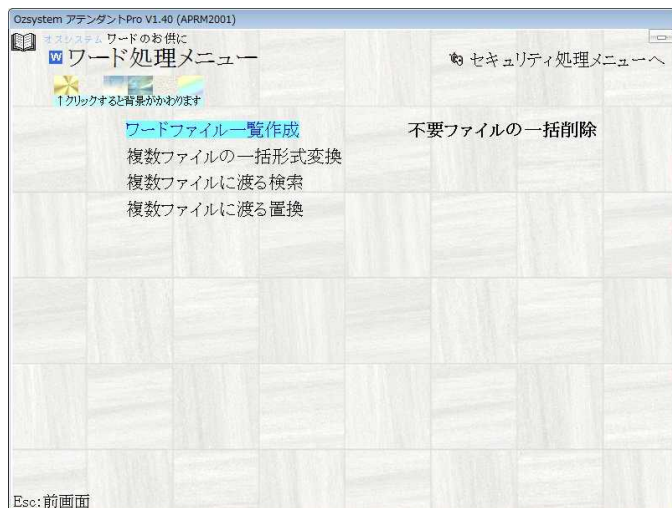
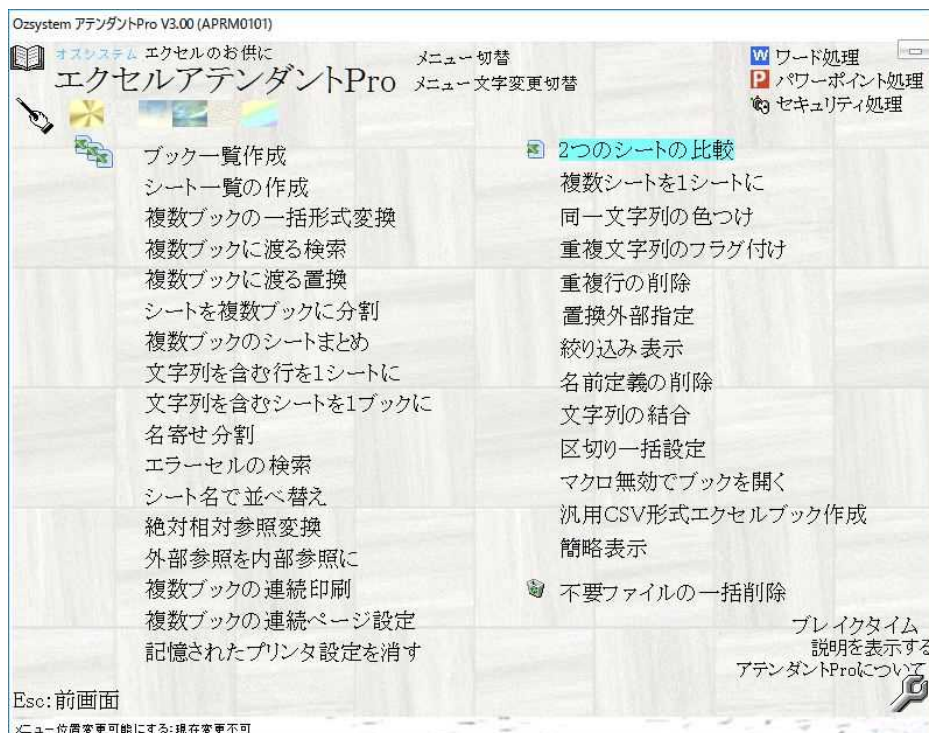


エクセルのお供  
アテンダントPro  
操作マニュアル

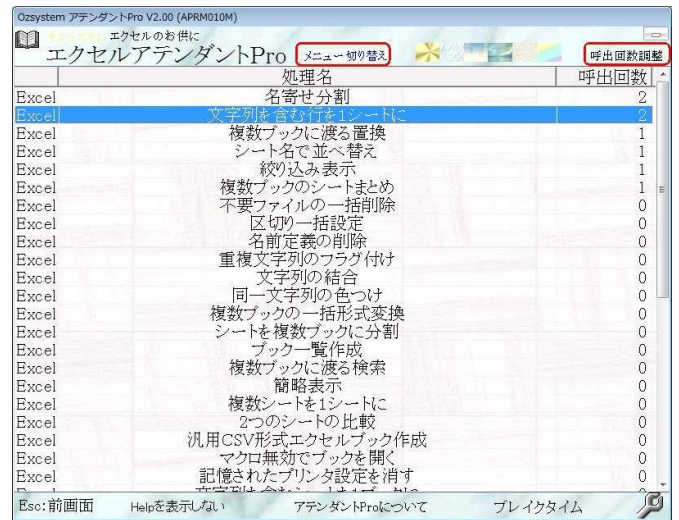
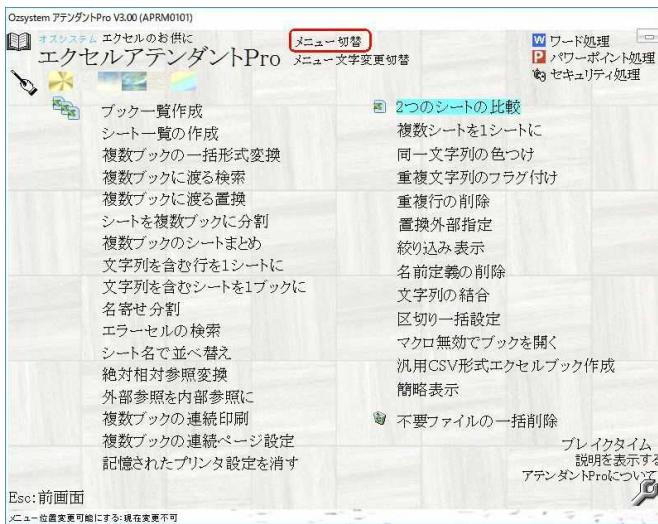




## 目次

メニュー切り替え	3
ブック一覧作成	4
シート一覧の作成	5
複数ブックの一括形式変換	6
複数ブックに渡る検索	7
複数ブックに渡る置換	8
シートを複数ブックに分割	9
複数ブックのシートまとめ	10
文字列を含む行を1シートに	11
文字列を含むシートを1ブックに	12
シート名で並べ替え	13
複数ブックの連続印刷	14
複数ブックの連続ページ設定	15
記憶されたプリンタ設定を消す	16
2つのシート比較	17
複数シートを1シートに	18
同一文字列の色つけ	19
重複文字列のフラグ付け	20
絞り込み表示	21
名前定義の削除	22
文字列の結合	23
区切り一括設定	24
マクロ無効でブックを開く	25
汎用CSV形式エクセルブック作成	26
簡略表示	27
不要ファイルの一括削除	28
名寄せ分割	29
共通：指定フォルダ/ブック	31
共通：テンプレート	32
共通：連動	32
共通：出力するフォルダ	32
複数ファイルの一括形式変換	33
複数ファイルに渡る検索	34
複数ファイルに渡る置換	35
不要ファイルの一括削除	36
パワーポイントファイル一覧作成	37
複数パワーポイントの結合	38
複数パワーポイントの分割	39
複数パワーポイントの一括形式変換	40
複数パワーポイントファイルに渡る検索	41
複数パワーポイントファイルに渡る置換	42
2つのパワーポイントファイルの比較	43
セキュリティ処理	44
セキュリティ処理：管理するパスワードについて	45
管理するパスワードは、各処理の	45
セキュリティ処理：エクセル：複数ブックのパスワード一括設定	47
セキュリティ処理：エクセル：複数ブックのパスワード一括解除	49
セキュリティ処理：エクセル：複数ブックのパスワード一括照会	51
セキュリティ処理：エクセル：ブックへのパスワード設定	52
セキュリティ処理：ワード：複数ファイルのパスワード一括設定	53
セキュリティ処理：ワード：複数ファイルパスワード一括解除	53
セキュリティ処理：ワード：複数ファイルパスワード一括照会	53
セキュリティ処理：ワード：ファイルへのパスワード設定	53
補助処理：メニュー	54
補助処理：アイコンの作成	54
補助処理：ID/パスワードチェックの有無設定	54
補助処理：ID/パスワードの設定	55
補助処理：セキュリティ向上操作で使用するパスワードを削除	56

# メニュー切り替え



メニューは2種類用意されており、それぞれ上部のメニュー切り替えをクリックする事により切り替える事ができます。

## ※通常メニュー

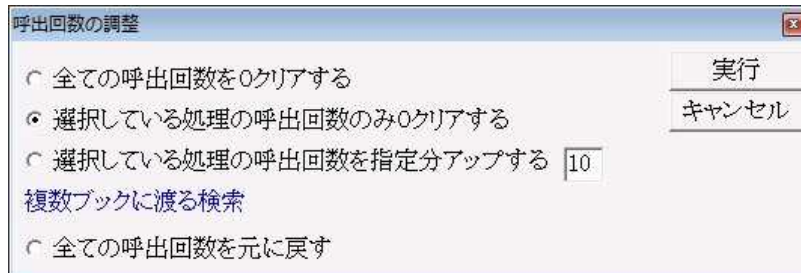
各処理が固定位置に表示されます。

## ※使用回数順メニュー

各処理が使用回数の多いものから順に表示されます。

この回数は、メニューから呼び出した時に1ずつアップされます。

表示に使用されている回数は、呼出回数調整をクリックして表示される画面で修正する事ができます



- 全ての呼出回数を0クリアする。
- 選択している処理の呼出回数を0クリアする。  
選択している処理は、下に表示されます。(例では、複数ブックにかかる検索)
- 選択している処理の呼出回数を指定回数分アップする  
アップした処理は一覧の上部に表示される事になります。
- 全ての呼出回数を元に戻す。  
システムがカウントしている回数に戻します。

## ブック一覧作成

Ozsystem アテンダントPro V1.00 (APRYS801)

エクセルアテンダント(ブック一覧作成)

指定したフォルダにある全てのExcelブック又は指定したブックの一覧を作成します。  
結果は、ハイパーリンクを設定したブックとして作成されます。

指定フォルダ/ブック

全クリア | 対象から外す | 存在しないものを一覧から外す | テンプレート | Copy | 貼付 | ファイル参照 | フォルダ参照 | 3

C:\Users\fozcr7\Documents\APR見本データ\請求書一覧\データ1\請求書2012\_a.xls  
C:\Users\fozcr7\Documents\APR見本データ\請求書一覧\データ1\請求書2012\_b.xls  
C:\Users\fozcr7\Documents\APR見本データ\請求書一覧\データ2\請求書2013\_a.xls

サブフォルダ内も検索する。  
 ブック名(ファイル名)を下記指定のもののみとする。  
ブック名(ファイル名)に 請求書  を含むもの  を含まないもの

オプション

パスワード付きか調べる  
 シートの一覧も作成する(パスワード付きブックのシート一覧は出力されません)  
 ブックの「作成者・更新者・印刷日時・作成日時・更新日時・会社名」を作成する。

連動

処理したブック名をテンプレートに記憶して連動する テンプレートに表示するコメント テスト

ESC:前画面 見本用データをセット 直前の実行結果を表示 F12:Excel出力

2015/03/17 8:26 豊富なPCシステム構築経験を活用し、企画立案から保守まで一貫したシステム作りを行います

### 機能

指定フォルダ下にあるエクセルブックのハイパーリンク付き一覧を作成します。

### 指定フォルダ/ブック

共通項目を参照

### 連動

共通項目を参照

### 直前の実行結果を表示

クリックすると、直前に実行し作成されたブックを表示します。

## シート一覧の作成

### 機能

指定したブックにシート一覧を追加します。  
一覧は、シート一覧というシート名で作成されます。  
一覧にはハイパーリンクが設定されていますので、クリックすると該当シートが表示されます。

指定フォルダ/ブック  
共通項目を参照

出力するホルダ  
共通項目を参照

連動  
共通項目を参照

パラメータ  
「別ブックとして作成する」にチェックを入れた場合  
別ブック名として作成します。  
このとき  
「各シートの1行A列に作成する目次へのハイパーリンクを設定する。」にチェックを入れた場合、各シートの1行A列にハイパーリンクが設定され、クリックすると目次シートが表示されるようになります。(なお、保護されているシートには設定されません)

## 複数ブックの一括形式変換

### 機能

指定フォルダ下にあるエクセルブックの形式を指定の形式に変換します。

### サポートしている形式

変換元は XLS, XLSX のブックです。

XLS, XLSX, MHT, CSV, TXT 形式に変換します。

### 指定フォルダ/ブック

共通項目を参照

### 出力するホルダ

共通項目を参照

### 連動

共通項目を参照

## 複数ブックに渡る検索

Ozsystem アテンダントPro V1.00 (APRYS701)

**エクセルアテンダント(複数ブックに渡る検索)**

指定したフォルダにある全てのExcelブック又は指定したブックから指定文字を検索します。  
検索結果は、ハイパーリンクを設定したブックとして作成されます。

指定フォルダ/ブック

全クリア 対象から外す 存在しないものを一覧から外す テンプレート Copy 貼付 ファイル参照 フォルダ参照 3

C:\Users\fozcr7\Documents\APR見本データ\請求書一覧\データ1\請求書2012\_a.xls  
C:\Users\fozcr7\Documents\APR見本データ\請求書一覧\データ1\請求書2012\_b.xls  
C:\Users\fozcr7\Documents\APR見本データ\請求書一覧\データ2\請求書2013\_a.xls

サブフォルダ内も検索する。  
 ブック名(ファイル名)を下記指定のもののみとする。  
ブック名(ファイル名)に   を含むもの  を含まないもの

検索文字

特別値引き商品 又は 商品 B 又は

検索オプション

大文字と小文字を区別する。  セル内容が完全に同一であるものを検索する。  半角と全角を区別する。

連動

処理したブック名をテンプレートに記憶して連動する テンプレートに表示するコメント

ESC:前画面 見本用データをセット 直前の実行結果を表示 F12:Excel出力

2015/03/17 8:27 アテンダントの各機能をベースに、御社固有の処理を3万円からの低価格で作成。

**機能**  
指定フォルダ下にあるエクセルブックの内容を検索し、ハイパーリンク付き一覧を作成します。

**直前の実行結果を表示**  
クリックすると、直前に実行し作成されたブックを表示します。

**指定フォルダ/ブック**  
共通項目を参照

**連動**  
共通項目を参照



## 複数ブックに渡る置換

### 機能

指定フォルダ下にあるエクセルブックの内容を検索し、指定文字列を置換します。

### 置換オプション

◎作成されるブック名  
置換するデータがないブックは、  
置換前/置換後のブックは作成されません。

置換するデータがある場合は、下記ブックが作成されます。

■結果は別ブックとする。 にチェックを入れた場合。

Book1. XLS  
↓  
Book1. XLS                    元のブック  
Book1\_置換後. XLS        置換済みブック

□結果は別ブックとする。 にチェックを入れない場合。

Book1. XLS  
↓  
Book1. XLS                    置換済みブック  
Book1\_置換前. XLS        元のブック

指定フォルダ/ブック  
共通項目を参照

出力するホルダ  
共通項目を参照

連動  
共通項目を参照

直前の実行結果を表示  
クリックすると、直前に実行し作成されたブックを表示します。

## シートを複数ブックに分割

Ozsystem アテンダントPro V1.00 (APRYS901)

エクセルアテンダント(ブックをシート毎に別ブックにする)

処理終了後、作成したブック一覧が表示されます。

指定フォルダ/ブック

全クリア 対象から外す 存在しないものを一覧から外す テンプレート Copy 貼付 ファイル参照 フォルダ参照 2

C:\Users\fozcr7\Documents\APR見本データ\一般データ\お客様マスタシート割.xls  
C:\Users\fozcr7\Documents\APR見本データ\一般データ\お客様マスタシート割2.xls

サブフォルダ内も検索する。  
 ブック名(ファイル名)を下記指定のもののみとする。  
ブック名(ファイル名)に   を含むもの  を含まないもの

出力するフォルダ

元のフォルダと同一  指定フォルダ 同じブック名がある時の処理  上書き  ブック名の後ろに連番を付ける

C:\Users\fozcr7\Documents\APR見本結果

対象シート

全シート  指定したシート  指定したシート以外(指定したシートを除外)

全クリア (2つまで指定が可能です。)  完全一致のシート名  一部が一致するシート名

連動

処理後のブック名をテンプレートに記憶して連動する

2015/03/17 8:28 アテンダントの各機能をベースに、御社固有の処理を3万円からの低価格で作成。

### 機能

指定したブックをシート毎に分割して新たなブックを作成します。

### 対象ブック

分割したいブックを指定します。

出力するフォルダ(フォルダを指定しない場合は元となるブックのあるフォルダに作成されます)  
作成されるブック名は

例えば

見積.XLS に 見積1405 見積1406 見積1407 という3つのシートがある場合

見積\_見積1405.XLS

見積\_見積1406.XLS

見積\_見積1407.XLS

の3ブックが作成されます。

### 対象シート名

全シート

全てのシートが対象となります。

指定したシート

指定した名前のシートが対象となります。

指定したシート以外

指定した名前のシートは対象となりません。

### 指定フォルダ/ブック

共通項目を参照

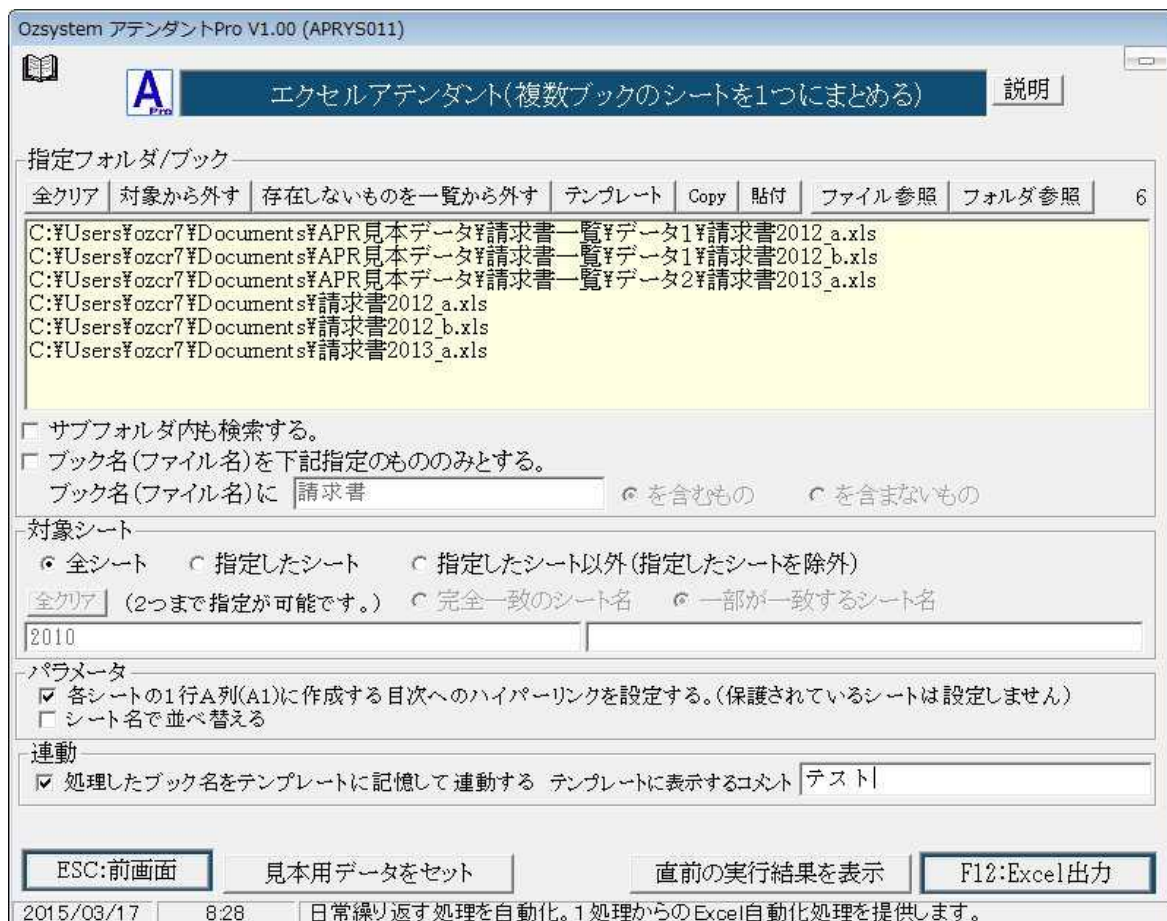
### 出力するホルダ

共通項目を参照

### 連動

共通項目を参照

## 複数ブックのシートまとめ



### 機能

指定した複数ブックのシートを1つのブックにまとめます。

### 指定フォルダ/ブック

共通項目を参照

### 連動

共通項目を参照

### 対象シート名

全シート

全てのシートが対象となります。

指定したシート

指定した名前のシートが対象となります。

指定したシート以外

指定した名前のシートは対象なりません。

### パラメータ

「各シートの1行A列に作成する目次へのハイパーリンクを設定する。」にチェックを入れた場合、各シートの1行A列にハイパーリンクが設定され、クリックすると目次シートが表示されるようになります。(なお、保護されているシートには設定されません)

注意：フォント等複雑なシートが多い場合、まとめられるシート数はexcelの制限より少なくなります。

## 文字列を含む行を1シートに

Ozsystem アテンダントPro V1.00 (APRYS01) 体験版

エクセルアテンダント(指定文字列を含む行を1シートに)

指定したフォルダにある全てのExcelブックから指定文字を検索し、1シートにまとめます。  
検索結果は、ハイパーリンクを設定したブックとして作成されます。

指定フォルダ/ブック

全クリア | 対象から外す | 存在しないものを一覧から外す | テンプレート | Copy | 貼付 | ファイル参照 | フォルダ参照 | 1

C:\Users\fozcr7\Documents\APR見本データ\請求書一覧

サブフォルダ内も検索する。  
 ブック名(ファイル名)を下記指定のもののみとする。  
ブック名(ファイル名)に   を含むもの  を含まないもの

検索文字

特別値引き商品 又は 商品 B 又は

検索オプション

大文字と小文字を区別する。  セル内容が完全に同一であるものを検索する。  半角と全角を区別する。

オプション

結果に、ブック名シート名を設定する。

連動

処理したブック名をテンプレートに記憶して連動する テンプレートに表示するコメント

ESC:前画面 | 見本用データをセット | 直前の実行結果を表示 | F12:Excel出力

2015/03/20 | 11:02

### 機能

指定フォルダ下にあるエクセルブックの内容を検索し、指定文字列のある行を1つのシートに書き出します。

### オプション

指定すると、該当シート名も書き出します。

### 指定フォルダ/ブック

共通項目を参照

### 連動

共通項目を参照

### 直前の実行結果を表示

クリックすると、直前に実行し作成されたブックを表示します。

## 文字列を含むシートを1ブックに

Ozsystem アテンダントPro V1.00 (APRYS01) 体験版

エクセルアテンダント(指定文字列を含む行を1シートに)

指定したフォルダにある全てのExcelブックから指定文字を検索し,1シートにまとめます。  
検索結果は、ハイパーリンクを設定したブックとして作成されます。

指定フォルダ/ブック

全クリア | 対象から外す | 存在しないものを一覧から外す | テンプレート | Copy | 貼付 | ファイル参照 | フォルダ参照 | 1

C:\Users\ozcr7\Documents\APR見本データ\請求書一覧

サブフォルダ内も検索する。  
 ブック名(ファイル名)を下記指定のもののみとする。  
ブック名(ファイル名)に   Cを含むもの  Cを含まないもの

検索文字

特別値引き商品 又は 商品B 又は

検索オプション

大文字と小文字を区別する。  セル内容が完全に同一であるものを検索する。  半角と全角を区別する。

オプション

結果に、ブック名シート名を設定する。

連動

処理したブック名をテンプレートに記憶して連動する テンプレートに表示するコメント

ESC:前画面 | 見本用データをセット | 直前の実行結果を表示 | F12:Excel出力

2015/03/19 | 12:50

### 機能

指定フォルダ下にあるエクセルブックの内容を検索し、指定文字列のあるシートを1つのブックにまとめます。

### パラメータ

「各シートの1行A列に作成する目次へのハイパーリンクを設定する。」にチェックを入れた場合、各シートの1行A列にハイパーリンクが設定され、クリックすると目次シートが表示されるようになります。(なお、保護されているシートには設定されません)

### 指定フォルダ/ブック

共通項目を参照

### 連動

共通項目を参照

### 直前の実行結果を表示

クリックすると、直前に実行し作成されたブックを表示します。

## シート名で並べ替え

### 機能

指定したブックのシートをシート名で並べ替えます。

### 指定フォルダ/ブック

共通項目を参照

### 出力するホルダ

共通項目を参照

### オプション

結果は別ブックとする。  にチェックを入れた場合。

Book1.XLS

↓

Book1.XLS

Book1\_Sort後.XLS

もとのブック

ソート済みブック

結果は別ブックとする。  にチェックを入れない場合。

Book1.XLS

↓

Book1.XLS

ソート済みブック

### 連動

共通項目を参照

### 直前の実行結果を表示

クリックすると、直前に実行し作成されたブックを表示します。

## 複数ブックの連続印刷

Ozsystem アテンダントPro V1.00 (APRYS021)

エクセルアテンダント(複数ブックを連続印刷する)

指定フォルダ/ブック

全クリア 対象から外す 存在しないものを一覧から外す テンプレート Copy 貼付 ファイル参照 フォルダ参照 2

C:\Users\fozcr7\Documents\APR見本データ\一般データ\お客様マスタ.xls  
C:\Users\fozcr7\Documents\APR見本データ\一般データ\お客様マスタシート割.xls

サブフォルダ内も検索する。  
 ブック名(ファイル名)を下記指定のもののみとする。  
ブック名(ファイル名)に   を含むもの  を含まないもの

オプション

ファイル名/シート名/ページをヘッダに印刷する。  
 ファイル名/シート名/ページをフッタに印刷する。  
 オプションなし

説明

ブックを修正することはありません。ヘッダ又はフッタを付加して印刷するだけです。  
ブックにすでに設定されているヘッダ又はフッタにかかわらずヘッダ/フッタは ブック名/シート名/頁 となります。

連動

印刷したブック名をテンプレートに記憶して連動する テンプレートに表示するコメント

ESC:前画面 見本用データをセット F12:Excel印刷

2015/03/17 8:35 日常繰り返す処理を自動化。1処理からのExcel自動化処理を提供します。

### 機能

指定した複数ブックをヘッダ/フッタをつけて連続印刷します。

### 指定フォルダ/ブック

共通項目を参照

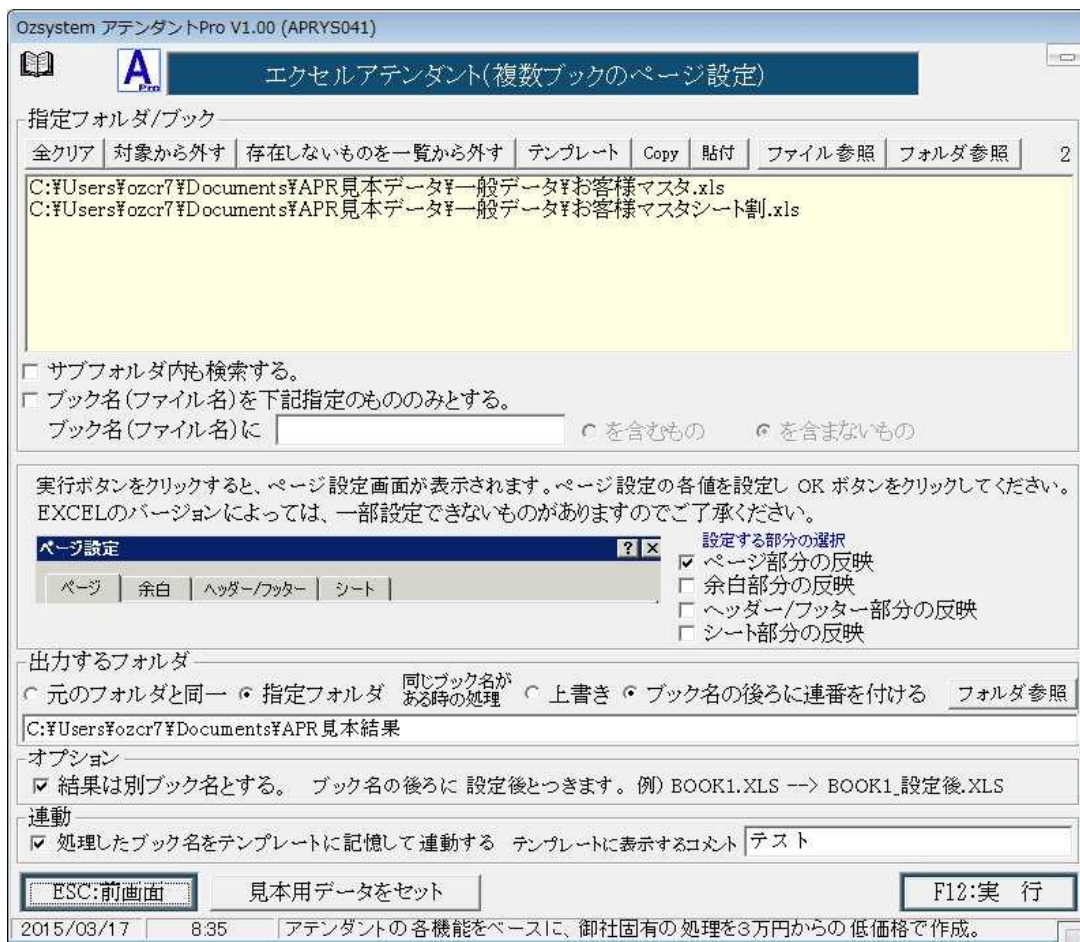
### オプション

ヘッダ/フッタ有無を指定します。

### 連動

共通項目を参照

## 複数ブックの連続ページ設定



### 機能

指定した複数ブックの複数シートのページ設定等を一度に設定します。

### 指定フォルダ/ブック

共通項目を参照

### 設定する部分の選択

設定したい部分にチェックを入れます。

### 設定F12:実行をクリックすると



設定画面が表示されますので、設定してOKをクリックしてください。

### 出力するホルダ

共通項目を参照

### 連動

共通項目を参照



## 記憶されたプリンタ設定を消す

(APRYS301) エクセルアテンダント(記憶されたプリンタ設定を消す)

指定フォルダ/ブック

全クリア 対象から外す 存在しないものを一覧から外す テンプレート Copy 貼付 ファイル参照 フォルダ参照 2

C:\Users\ozcr7\Documents\APR見本データ\一般データ\お客様マスタ.xls  
C:\Users\ozcr7\Documents\APR見本データ\一般データ\お客様マスタシート割.xls

サブフォルダ内も検索する。  
 ブック名(ファイル名)を下記指定のもののみとする。  
ブック名(ファイル名)に   を含むもの  を含まないもの

説明  
office付属の仮想プリンタ(Microsoft Office Document Image Writer)に出力して、その後保存することによって消しています。

連動  
 処理したブック名をテンプレートに記憶して連動する テンプレートに表示するコメント

ESC:前画面 見本用データをセット F12:実行

2015/03/17 8:35

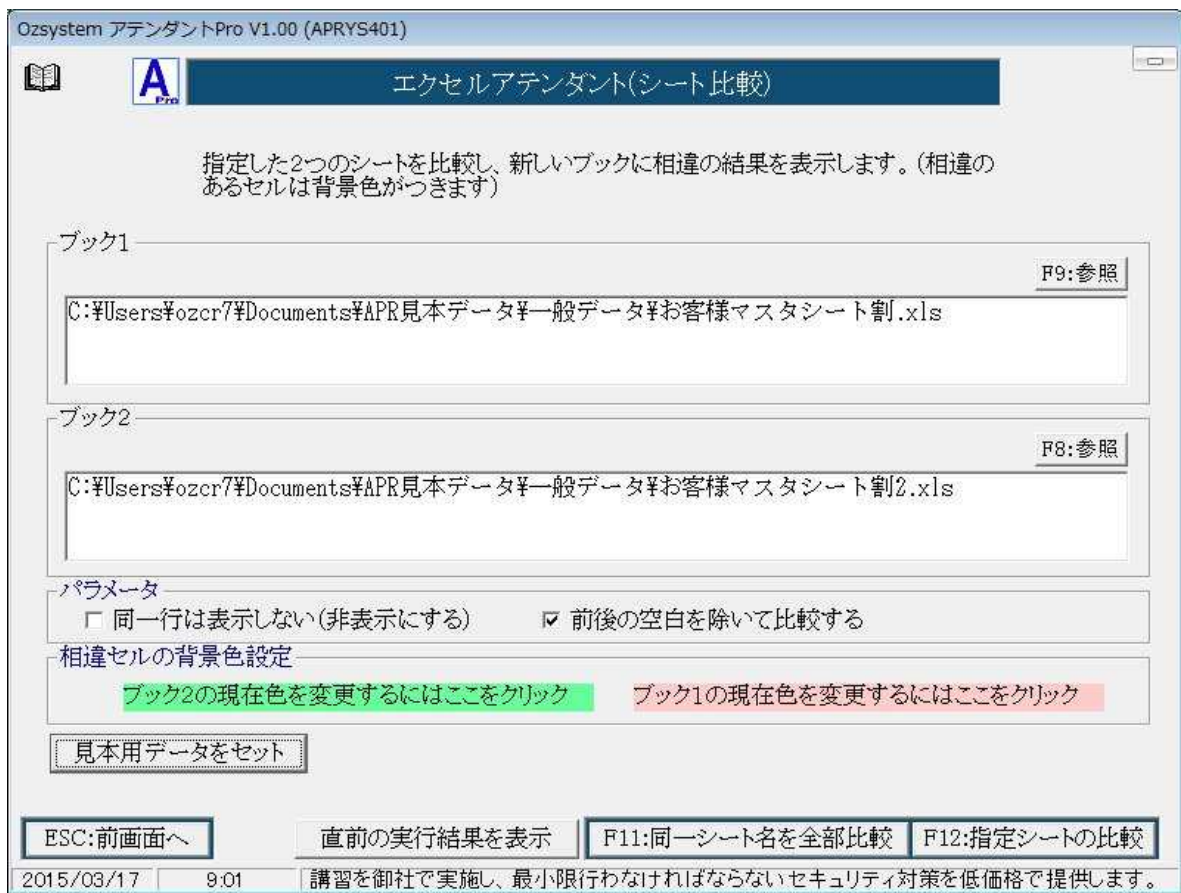
### 機能

EXCELはシート毎に前回印刷した時の印刷設定を記憶しています。  
このため、通常使うプリンタをたとえば両面印刷等に変更しても、両面では印刷されずシート毎に設定をやり直す必要があります。  
この処理は、覚えている印刷設定を消去して、通常使うプリンタの設定に従った印刷設定で印刷されるようにします。

指定フォルダ/ブック  
共通項目を参照

連動  
共通項目を参照

## 2つのシート比較



### 機能

指定した2つのシートの比較を行い、違いがある部分を色つけします。  
同一ブックのシートを比較する場合は、ブック1、2に同じブック名を設定してください。

F11:同一シート名を全部比較 では、2つのブックの同一シート名を全部比較します。  
F12:指定シートの比較では、次画面で指定した1つのシートを比較します。

### パラメータ

同一行は表示しない(非表示にする) にチェックを入れた場合、差がない行を非表示にします。

### 相違セルの背景色設定

相違があるセルにつける色を指定します。

### 直前の実行結果を表示

クリックすると、直前に実行し作成されたブックを表示します。

## 複数シートを1シートに

### 機能

複数のシート内容を1つのシートにまとめます。

### 対象シート名

#### 全シート

全てのシートが対象となります。

#### 指定したシート

指定した名前のシートが対象となります。

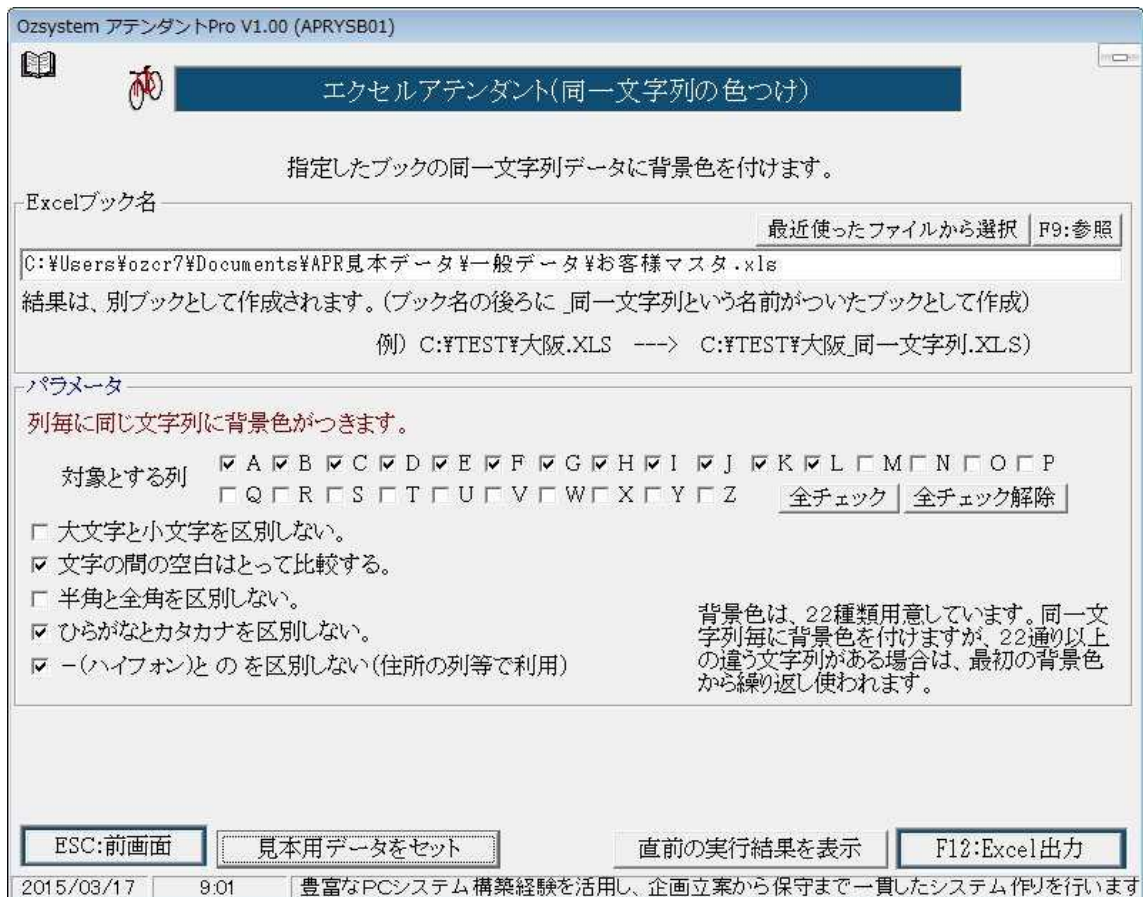
#### 指定したシート以外

指定した名前のシートは対象となりません。

### 直前の実行結果を表示

クリックすると、直前に実行し作成されたブックを表示します。

## 同一文字列の色つけ



### 機能

指定したブックの各シートの各列毎に同じ文字列があれば背景色を付けます。背景色は、22種類用意しています。同一文字列毎に背景色を付けますが、22通り以上の違う文字列がある場合は、最初の背景色から繰り返し使われます。

また、各種同一とするオプションを指定する事ができます。

### 直前の実行結果を表示

クリックすると、直前に実行し作成されたブックを表示します。

## 重複文字列のフラグ付け

Ozsystem アテンダントPro V1.00 (APRYSB11) LogIn:USER

エクセルアテンダント(重複文字列のフラグ付け)

指定したブックの同一文字列データにフラグを付けます。シートが複数ある場合は全シートが対象となります。

Excelブック名 最近使ったファイルから選択 F9:参照

C:\Users\ozcr7\Documents\APR見本データ\一般データ\お客様マスタ.xls

結果は、別ブックとして作成されます。(ブック名の後ろに「同一文字列フラグ付」という名前がついたブックとして作成)  
例) C:\TEST\大阪.XLS ----> C:\TEST\大阪\_同一文字列フラグ付.XLS)

パラメータ

対象とする列 B [ ] [ ] [ ] ←全てクリア

大文字と小文字を区別しない。  ひらがなとカタカナを区別しない。  
 文字の間の空白はとって比較する。  -(ハイフン)と の を区別しない(住所の列等で利用)  
 半角と全角を区別しない。  指定した文字列は除いて比較する  
 フラグで並べ替え(sort)を行う。 丁目 [ ] [ ] [ ]

拡張パラメータ(指定した文字列を同一視)

<input type="checkbox"/> 同一視有効	[ ]	を	[ ]	と同一視する	←全てチェックを外す ←全てチェック
<input type="checkbox"/> 同一視有効	[ ]	を	[ ]	と同一視する	
<input type="checkbox"/> 同一視有効	[ ]	を	[ ]	と同一視する	
<input type="checkbox"/> 同一視有効	[ ]	を	[ ]	と同一視する	
<input type="checkbox"/> 同一視有効	[ ]	を	[ ]	と同一視する	

ESC:前画面 見本用データをセット 直前の実行結果を表示 F12:Excel出力

2015/05/13 11:44

### 機能

指定したブックの各シートの指定列に同じ文字列があればフラグを付けます。同一文字列が複数ある場合は、同一文字列で連番が設定されます。付けたフラグをオートフィルタで絞り込めば、例えば  
大阪市中央区 という住所が重複している行を簡単に見つける事ができます。比較する文字列は3つまで列を指定する事ができます。複数の列は結合して比較します。比較結果は一番後ろの指定した列の右側に列を追加して設定されます。

また、各種同一とするオプションを指定する事ができます。

### 直前の実行結果を表示

クリックすると、直前に実行し作成されたブックを表示します。

## 絞り込み表示

Ozsystem アテンダントPro V1.90 (APRYSQ01)

エクセルアテンダント(絞り込み表示)

指定したブックの指定文字列のある列又は行非表示にします。シートが複数ある場合は全シートが対象となります。

Excelブック名  
非表示を解除 最近使ったファイルから選択 F9:参照  
C:\Users\ozocr7\Documents\APR見本データ.xlsx\一般データ\お客様マスタ.xlsx

パラメータ  
指定した文字列を  含む  含まない  行  列 を非表示にする  
文字列 [大阪] 又は [ ] 又は [ ]  
 大文字と小文字を区別しない。  ひらがなとカタカナを区別しない。  
 文字の間の空白はとって比較する。  -(ハイフオン)とを区別しない(住所の列等で利用)  
 半角と全角を区別しない。  
 指定した先頭行数をタイトル行とし、非表示にしない  行

拡張パラメータ(指定した文字列を同一視)  
 同一視有効 [ ] を [ ] と同一視する ←全てチェックを外す  
 同一視有効 [ ] を [ ] と同一視する ←全てチェック  
 同一視有効 [ ] を [ ] と同一視する  
 同一視有効 [ ] を [ ] と同一視する  
 同一視有効 [ ] を [ ] と同一視する

オプション  
 別ブック名で作成する。(ブック名の後ろに「絞り込み」という名前がついたブックとして作成します。)  
例) Book.xls --> Book\_絞り込み.xls

ESC:前画面 見本用データをセット 直前の実行結果を表示 F12:Excel出力

2016/04/12 8:03

### 機能

指定した文字列が(3個まで可能 又は指定となります。)

行指定の場合・含む場合

1行中のどこかの列に1つでもあればその行を非表示にします。

行指定の場合・含まない場合

1行中のどこかの列に1つでもあればその行は表示になります。

列指定の場合・含む場合

1列中のどこかの行に1つでもあればその列を非表示にします。

列指定の場合・含まない場合

1列中のどこかの行に1つでもあればその列は表示になります。

また、各種同一とするオプションを指定する事ができます。

### オプション

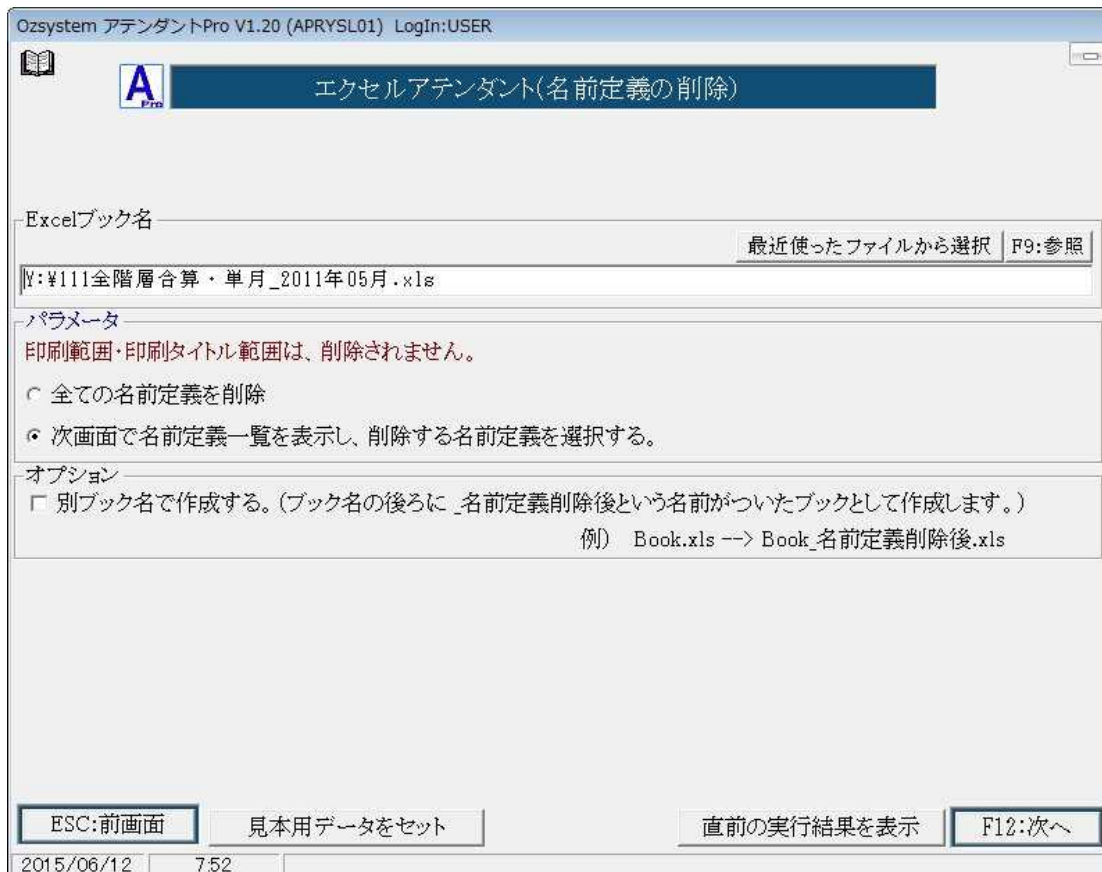
「別ブックとして作成する」にチェックを入れた場合

別ブック名として作成します。

### 直前の実行結果を表示

クリックすると、直前に実行し作成されたブックを表示します。

## 名前定義の削除



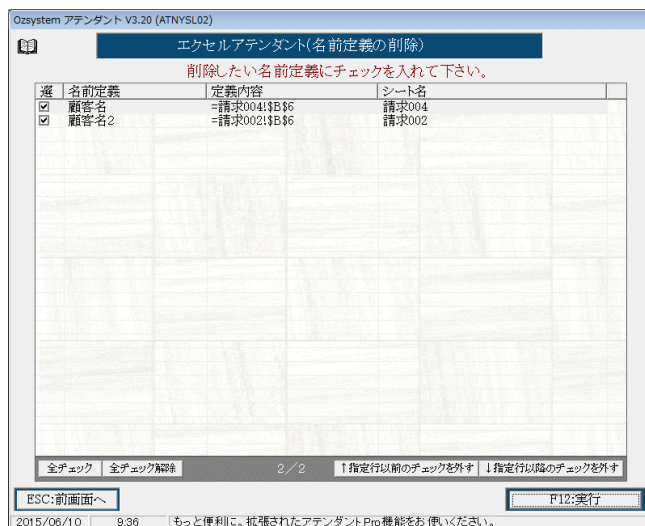
### 機能

指定したブックの名前定義を削除します。

オプションで、

- 次画面で名前定義一覧を表示し、削除する名前定義を選択する。

を指定した場合は、一覧が表示されて、削除したい名前定義を指定することができます。



### パラメータ

「別ブックとして作成する」にチェックを入れた場合  
別ブック名として作成します。

### 直前の実行結果を表示

クリックすると、直前に実行し作成されたブックを表示します。

## 文字列の結合

Ozsystem アテンダントPro V1.00 (APRYSC01)

エクセルアテンダント(文字列の結合)

指定したブックの指定した列を結合して新たな列として挿入します。

Excelブック名 最近使ったファイルから選択 F9:参照

C:\Users\ozcr7\Documents\APR見本データ\一般データ\お客様マスタ.xls

結果は、別ブックとして作成されます。(ブック名の後ろに 文字列結合という名前がついたブックとして作成)  
例) C:\TEST\大阪.XLS --> C:\TEST\大阪\_文字列結合.XLS)

パラメータ

結合する列の指定 H I J

結合した文字列は、指定した列で一番最後の列の左側に列を挿入して設定されます。

ESC:前画面 見本用データをセット 直前の実行結果を表示 F12:Excel出力

2015/03/17 9:02 アテンダントの各機能をベースに、御社固有の処理を3万円からの低価格で作成。

### 機能

指定した列の文字を連結し、新たな列にセットします。



### 直前の実行結果を表示

クリックすると、直前に実行し作成されたブックを表示します。



## 区切り一括設定

Ozsystem アテンダントPro V1.00 (APRYSF01)

  **エクセルアテンダント(区切り一括位置設定)**

文字として作成された列は、合計等の数値計算ができません。  
数値として計算するのは、Excel のメニューでデータ→区切り位置設定で標準や数値に列を変換する必要がありますが、Excel では、1回に1列しか指定できません。  
この処理では全シート・全列に対して、標準に設定する事ができます。

Excelブック名 最近使ったファイルから選択 F9:参照

C:\Users\ozcr7\Documents\APR見本データ\一般データ\一括区切り見本.XLS

結果は、別ブックとして作成されます。(ブック名の後ろに「区切り設定」という名前がついたブックとして作成)

例) C:\TEST\大阪.XLS ---> C:\TEST\大阪\_区切り設定.XLS

パラメータ

全ての列に対して行う。  
 下記で指定した列はそのままとし、以外の列に対して行う。  
 下記で指定した列に対して行う。

B E [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] ←全てクリア

ESC:前画面    見本用データをセット    直前の実行結果を表示    F12:Excel出力

2015/03/17    9:02    アテンダントの各機能をベースに、御社固有の処理を3万円からの低価格で作成。

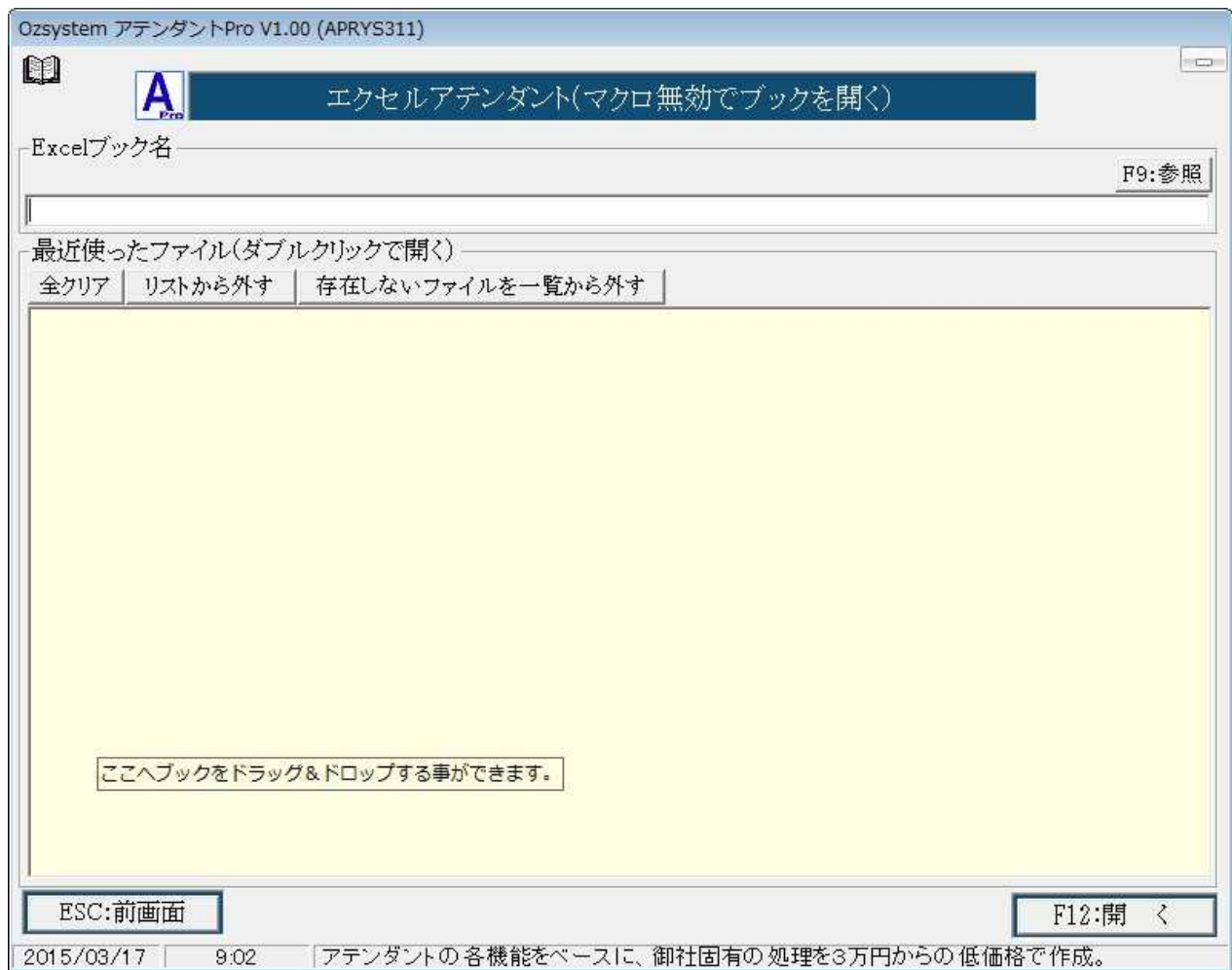
### 機能

文字として作成された列は、合計等の数値計算ができません。  
数値として計算するのは、Excel のメニューでデータ→区切り位置設定で標準や数値に列を変換する必要がありますが、Excel では、1回に1列しか指定できません。  
この処理では全シート・全列に対して、標準に設定する事ができます。

### 直前の実行結果を表示

クリックすると、直前に実行し作成されたブックを表示します。

## マクロ無効でブックを開く



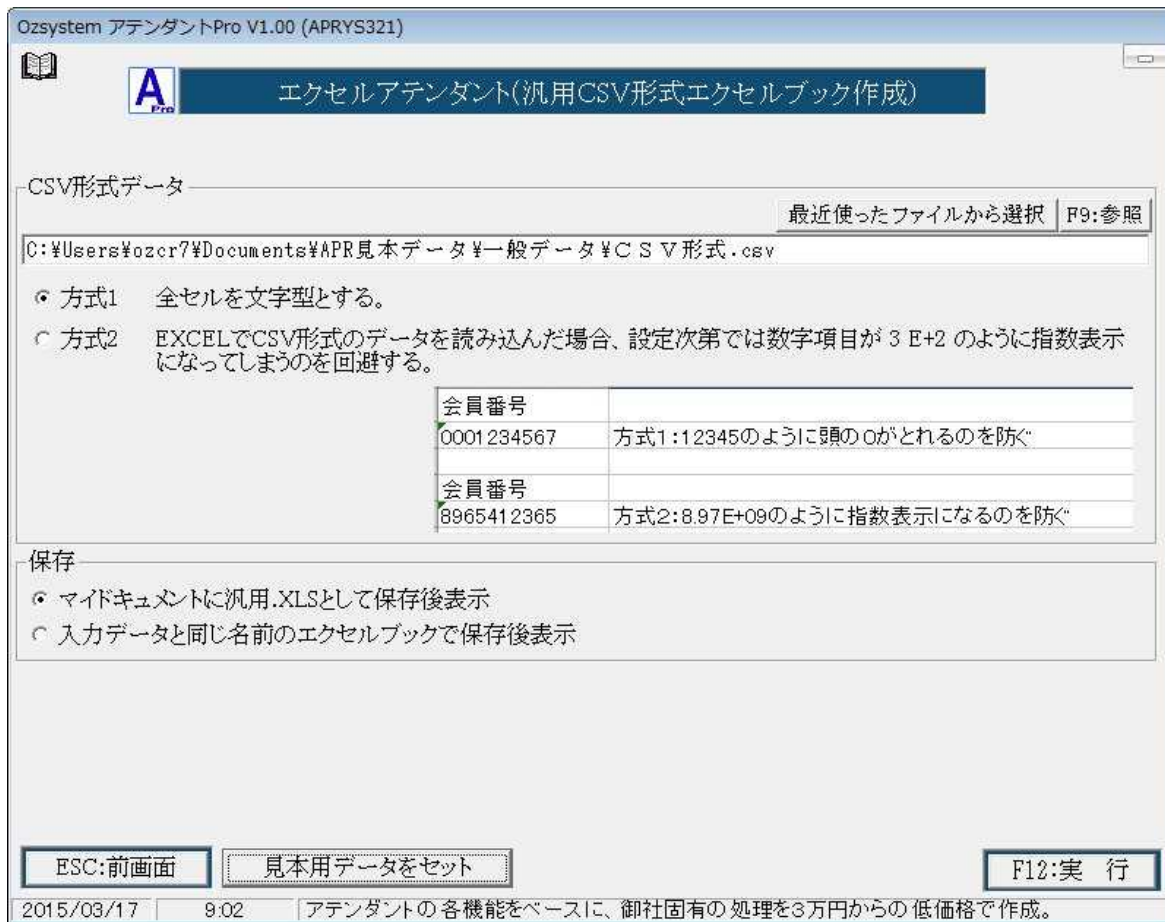
### 機能

マクロを無効にしてブックを開きます。  
Excelブック名は本処理が履歴管理を行い、一覧から簡単に選択できます。

### 対象ブック

ブックを指定します。

# 汎用CSV形式エクセルブック作成



## 機能

拡張子がCSVのファイルをクリックしただけで開いた場合に、大きな数字は 8.02E+12 のような指数表示に・00025のようなコードは25になったりします。  
このプログラムを通してブックを開くと指数表示や頭0サプレスが回避できます。

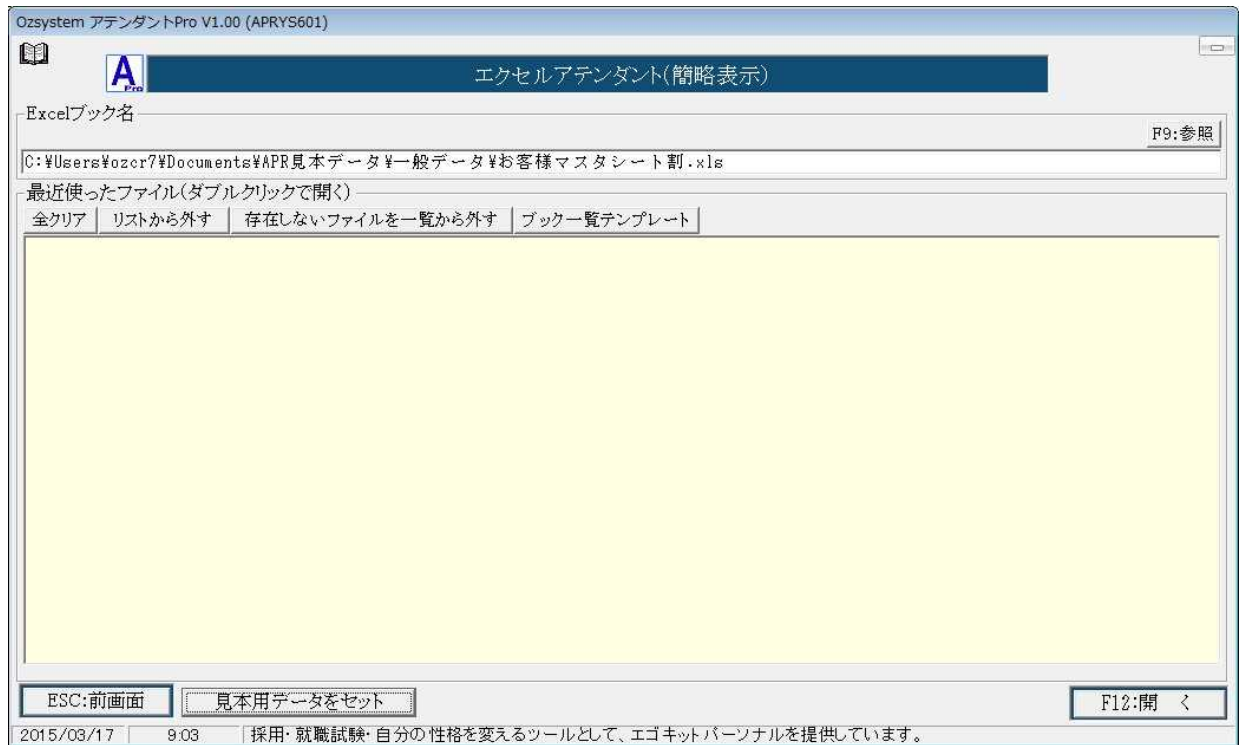
## CSV形式データ

CSV形式データを指定します。

## 保存

保存形式を指定します。

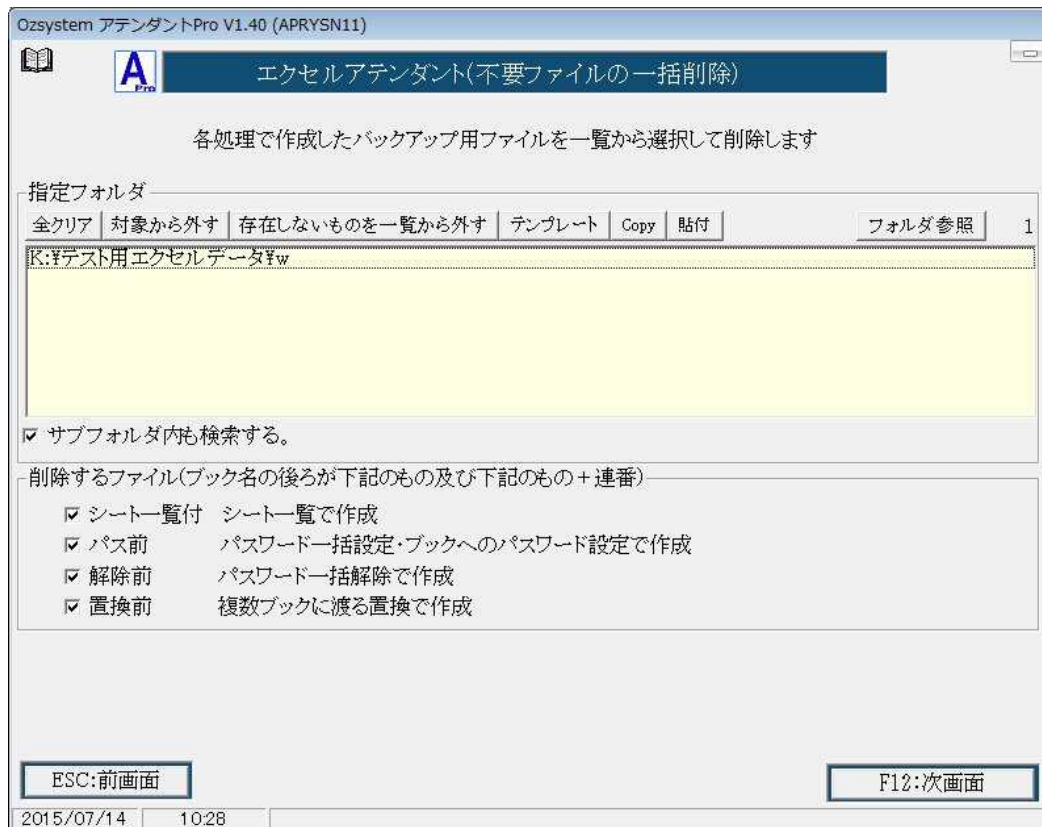
## 簡略表示



### 機能

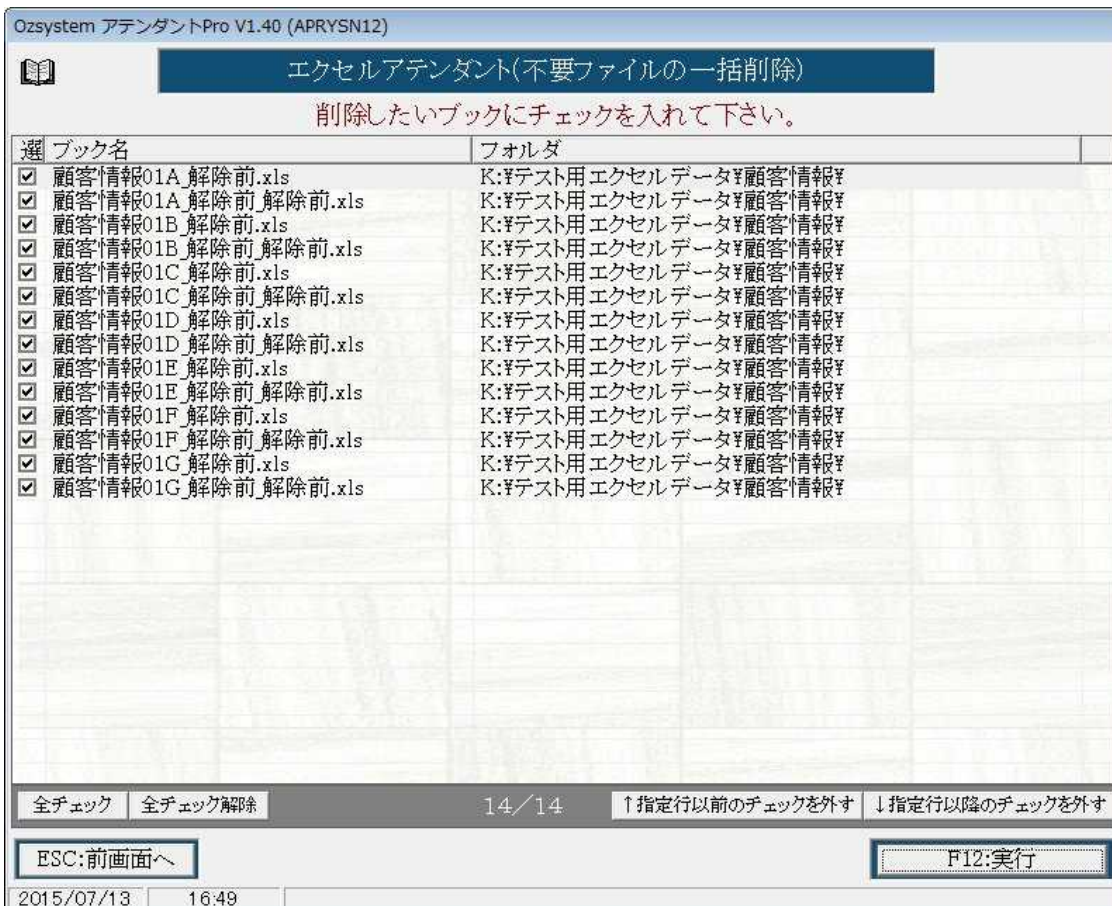
指定ブックの内容を簡略表示します。  
計算等書式は表示されず文字のみの表示となります。

## 不要ファイルの一括削除



### 機能

削除したいバックアップファイルの対象物にチェックを入れてF12:次画面をクリックします。対象の一覧が表示されますので削除したくないもののチェックははずしてF12:実行をクリックすれば、削除されます。



# 名寄せ分割

Ozsystem アテンダントPro V1.60 (APRYSO11) LogIn:USER

**エクセルアテンダント(名寄せ分割)**

指定フォルダ/ブック

全クリア 対象から外す 存在しないものを一覧から外す テンプレート Copy 貼付 ファイル参照 フォルダ参照 1

C:\Users\fozcr7\Documents\APR見本データ\一般データ\お客様マスタ.xls

サブフォルダ内も検索する。  
 ブック名(ファイル名)を下記指定のもののみとする。  
 ブック名(ファイル名)に   を含むもの  を含まないもの

対象シート

全シート  指定したシート  指定したシート以外(指定したシートを除外)

全クリア (2つまで指定が可能です。)  完全一致のシート名  一部が一致するシート名

汎用  41

ESC:前画面 見本用データをセット 直前の実行結果を表示 F12:次へ

2015/10/26 14:42

Ozsystem アテンダントPro V1.60 (APRYSO12) LogIn:USER

**エクセルアテンダント(名寄せ分割)**

パラメータ

対象とする列 H

大文字と小文字を区別しない。  ひらがなとカタカナを区別しない。  
 文字の間の空白はとって比較する。  -(ハイフン)とのを区別しない(住所の列等で利用)  
 半角と全角を区別しない。  指定した文字列は除いて比較する

タイトル行

全てのシートが同じ形式で有り、分割したシートに最初のシートのタイトルを付ける 1行目から  1 行分

拡張パラメータ(指定した文字列を同一視)

同一視有効  を  と同一視する   
 同一視有効  を  と同一視する   
 同一視有効  を  と同一視する  
 同一視有効  を  と同一視する  
 同一視有効  を  と同一視する

出力ブック名(指定しない場合は、一時ファイルとして作成します。)

ESC:前画面 F12:Excel出力

2015/10/26 14:42

機能

指定したブックを、指定した列が同じデータ毎に別シートに分割する。  
 例えば、住所録一覧から  
 大阪市中央区 という住所毎に別シートにする事ができます。  
 比較する文字列は3つまで列を指定する事ができます。  
 複数の列は結合して比較します。

指定フォルダ/ブック  
 共通項目を参照

対象シート名  
 全シート  
 全てのシートが対象となります。

指定したシート  
 指定した名前のシートが対象となります。

指定したシート以外  
 指定した名前のシートは対象となりません。

タイトル行について  
 対象データ

お客様一覧					
購入店	氏名カナ	氏名1	氏名2	郵便番号	都道府県
0001	オオサカジロウ	大阪	次郎	5100008	三重県
0002	おおさか じろう	大阪	次郎	5700013	大阪府
0001	サクラダアツシ	桜田	敦	5810847	大阪府
0001	サトウコウヘイ	佐藤	浩平	5400005	大阪府
0001	アンザイナオコ	安西	尚子	5110111	三重県

■チェックを入れた場合（タイトル行は2）

お客様一覧							
連番	購入日	購入店	氏名カナ	氏名1	氏名2	郵便番号	都道府県
2000002	20060719	0002	おおさか じろう	大阪	次郎	5700013	大阪府
2000003	20070627	0001	サクラダアツシ	桜田	敦	5810847	大阪府
2000004	20070601	0001	サトウコウヘイ	佐藤	浩平	5400005	大阪府
2000007	20070504	0002	サガサマイ	永瀬	由比	5601125	大阪府

分割された

各シートの先頭行に指定された行を挿入します。

■チェックを入れない場合

2000002	20060719	0002	おおさか じろう	大阪	次郎	5700013	大阪府
2000003	20070627	0001	サクラダアツシ	桜田	敦	5810847	大阪府
2000004	20070601	0001	サトウコウヘイ	佐藤	浩平	5400005	大阪府
2000007	20070504	0002	サガサマイ	永瀬	由比	5601125	大阪府

## 共通：指定フォルダ/ブック

指定フォルダ/ブック

全クリア | 対象から外す | 存在しないものを一覧から外す | テンプレート | Copy | 貼付 | ファイル参照 | フォルダ参照 | 0

C:\Users\fozcr7\Documents\APR見本データ\請求書一覧\データ1\請求書2012\_a.xls  
C:\Users\fozcr7\Documents\APR見本データ\請求書一覧\データ1\請求書2012\_b.xls  
C:\Users\fozcr7\Documents\APR見本データ\請求書一覧\データ2\請求書2013\_a.xls

サブフォルダ内も検索する。  
 ブック名(ファイル名)を下記指定のもののみとする。  
ブック名(ファイル名)に   を含むもの  を含まないもの

対象のフォルダ又はブックを指定します。  
フォルダを指定した場合は、該当フォルダ（サブフォルダ内も検索するをチェックしている場合はサブフォルダも）にあるエクセルブックが対象となります。  
又、特定のブック名のみを指定する事も外す事もできます。

### 全クリア

一覧の全ての指定をクリアして、空にします。

### 対象から外す

指定した行を、指定から解除します。

### 存在しないものを一覧から外す

その時点で存在しないものを、指定から解除します。

### テンプレート

次ページ参照

### copy

現在指定している一覧を、テンプレートに保存するとともに、アテンダントPROの内部にも記憶します。

### 貼付

copyで記憶している一覧をセットします。

### ファイル参照

ファイルを参照して指定します。

### フォルダ参照

フォルダを参照して指定します。



## 共通：テンプレート

テンプレート:ブック/フォルダ一覧		
テンプレート名	F6:読込 F8:保存 ESC:閉じる	
連動(ブッケー覧作成)		
保存されているテンプレート	F1:名前順 F2:日付時刻順 F4:テンプレートからの削除	
0001	2015/03/17 14:23:09	Copy記憶(ブッケー覧作成)
0002	2015/03/17 14:02:40	連動(ブッケー覧作成)
連動(ブッケー覧作成)		
C:\Users\ozcr7\Documents\APR見本データ\請求書一覧\データ1\請求書2012_a.xls		
C:\Users\ozcr7\Documents\APR見本データ\請求書一覧\データ1\請求書2012_b.xls		
C:\Users\ozcr7\Documents\APR見本データ\請求書一覧\データ2\請求書2013_a.xls		
絞り込み		絞込 絞込解除
注意: 全角/半角は区別されます		
	○ または ○ かつ ○ なし	

一覧にセットした値を、保存・読込することができます。

## 共通：連動

連動
<input checked="" type="checkbox"/> 処理後のブック名をテンプレートに記憶して連動する テンプレートに表示するコメント <input type="text" value="コメントです"/>

チェックを付けると、処理したブック名をテンプレートに保存します。  
他の処理でテンプレートから呼び出して、利用することができます。

## 共通：出力するフォルダ

出力するフォルダ
<input type="radio"/> 元のフォルダと同一 <input checked="" type="radio"/> 指定フォルダ <small>同じブック名がある時の処理</small> <input type="radio"/> 上書き <input checked="" type="radio"/> ブック名の後ろに連番を付ける <input type="button" value="フォルダ参照"/>
C:\Users\ozcr7\Documents\APR見本結果

処理結果の保存フォルダを指定します。  
同じブック名が既に存在している場合は、上書き/後ろに連番を付ける、どちらかを指定することができます。

## 複数ファイルの一括形式変換

Ozsystem アテンダントPro V1.00 (FRM\_AWDYSK01) LogIn:USER

アテンダント拡張(一括形式変換)

指定したフォルダにある全てのWordファイル又は指定したWordファイルの形式を置換します。  
形式変換を行ったWordファイルの一覧もExcelブックとして作成されます。

指定フォルダ/ファイル

全クリア | 対象から外す | 存在しないものを一覧から外す | テンプレート | Copy | 貼付 | ファイル参照 | フォルダ参照 | 1

C:\Users\fozcr7\Documents\APR見本データ\ワード見本

サブフォルダ内も検索する。  
 ファイル名を下記指定のもののみとする。

ファイル名に   を含むもの  を含まないもの

出力するフォルダ

元のフォルダと同一  指定フォルダ 同じファイル名がある時の処理  上書き  ファイル名の後ろに連番を付ける |

C:\Users\fozcr7\Documents\APR見本結果

出力形式の指定

DOC(Word 97-2003 文章)に変換(指定フォルダ/ファイルでDOCXのもののみが対象となります。)  
 DOCX(Word 文2007以降文章)に変換(指定フォルダ/ファイルでDOCのもののみが対象となります。)  
 MHT(単一ファイルWEBページ)に変換  TXT(テキストタブ区切り)に変換  
 全ファイルを1ファイルにまとめる(出力するフォルダに全ファイル.txtという名前です。)

連動

処理したファイル名をテンプレートに記憶して連動する | テンプレートに表示するコメント

2015/03/27 16:32

### 機能

指定フォルダ下にあるワードファイルの形式を指定の形式に変換します。

### サポートしている形式

変換元は DOC, DOCX のブックです。  
DOC, DOCX, MHT, TXT 形式に変換します。

### 指定フォルダ/ブック

共通項目を参照

### 出力するホルダ

共通項目を参照

### 連動

共通項目を参照

## 複数ファイルに渡る検索

Ozsystem アテンダントPro V1.00 (AWDYS701) LogIn:USER

**アテンダント拡張(複数ファイルに渡る検索)**

指定したフォルダにある全てのWordファイル又は指定したWordファイルから指定文字を検索します。  
検索結果は、ハイパーリンクを設定したExcelブックとして作成されます。

指定フォルダ/ファイル

全クリア | 対象から外す | 存在しないものを一覧から外す | テンプレート | Copy | 貼付 | ファイル参照 | フォルダ参照 | 3

C:\Users\fozcr7\Documents\APR見本データ\ワード見本\プレスリリースアテンダント.doc  
C:\Users\fozcr7\Documents\APR見本データ\ワード見本\プレスリリースいいお客様Pro.doc  
C:\Users\fozcr7\Documents\APR見本データ\ワード見本\プレスリリースエゴキット.doc

サブフォルダ内も検索する。  
 ファイル名を下記指定のもののみとする。  
ファイル名に   を含むもの  を含まないもの

検索文字

又は  又は

検索オプション

大文字と小文字を区別する。  完全に同一であるものを検索する。  半角と全角を区別する。

連動

処理したファイル名をテンプレートに記憶して連動する

2015/03/27 | 16:33

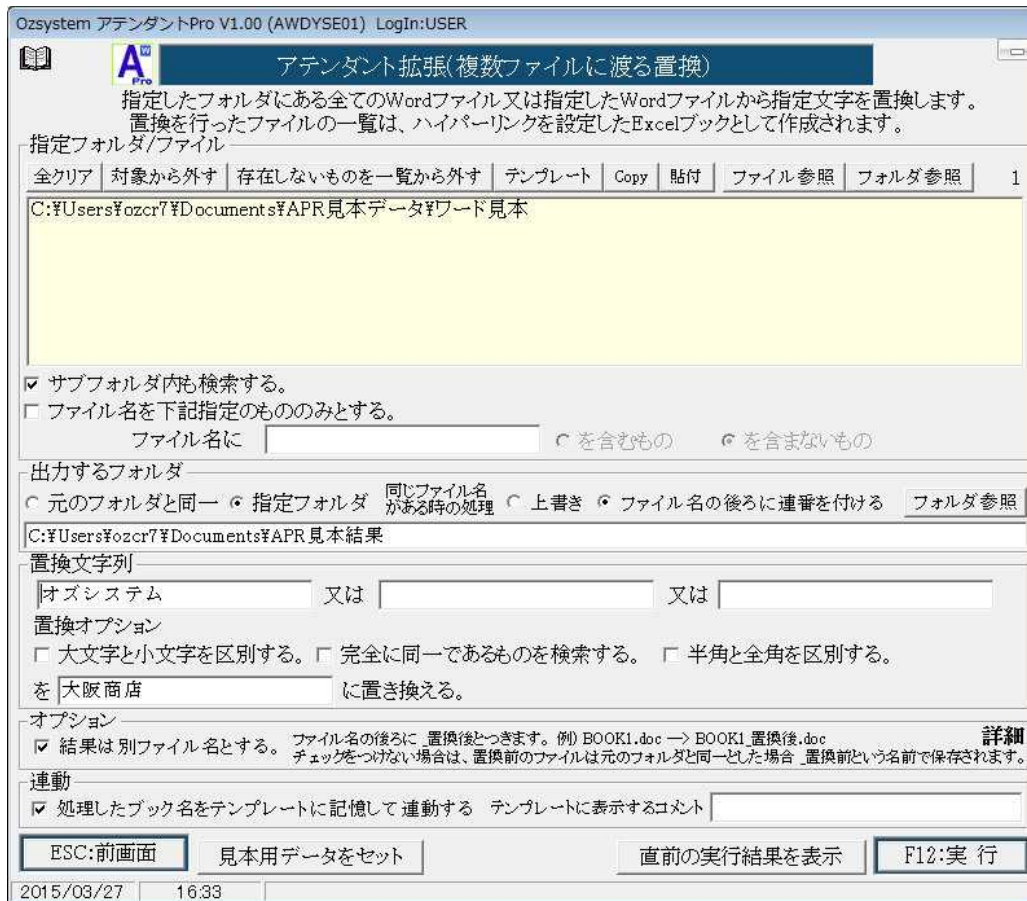
**機能**  
指定フォルダ下にあるワードファイルの内容を検索し、ハイパーリンク付き一覧を作成します。

**直前の実行結果を表示**  
クリックすると、直前に実行し作成されたブックを表示します。

**指定フォルダ/ブック**  
共通項目を参照

**連動**  
共通項目を参照

## 複数ファイルに渡る置換



### 機能

指定フォルダ下にあるワードファイルの内容を検索し、指定文字列を置換します。

### 置換オプション

◎作成されるファイル名  
置換するデータがないファイルは、  
置換前/置換後のファイルは作成されません。

置換するデータがある場合は、下記ファイルが  
元のフォルダ又は指定したフォルダに作成されます。

■結果は別ファイルとする。 にチェックを入れた場合。

Book1.DOC



Book1.DOC

Book1\_置換後.DOC

もとのファイル

置換済みファイル

□結果は別ファイルとする。 にチェックを入れない場合。

Book1.DOC



Book1.DOC

Book1\_置換前.DOC

置換済みファイル

**元のフォルダを指定した場合  
のみ作成される。**

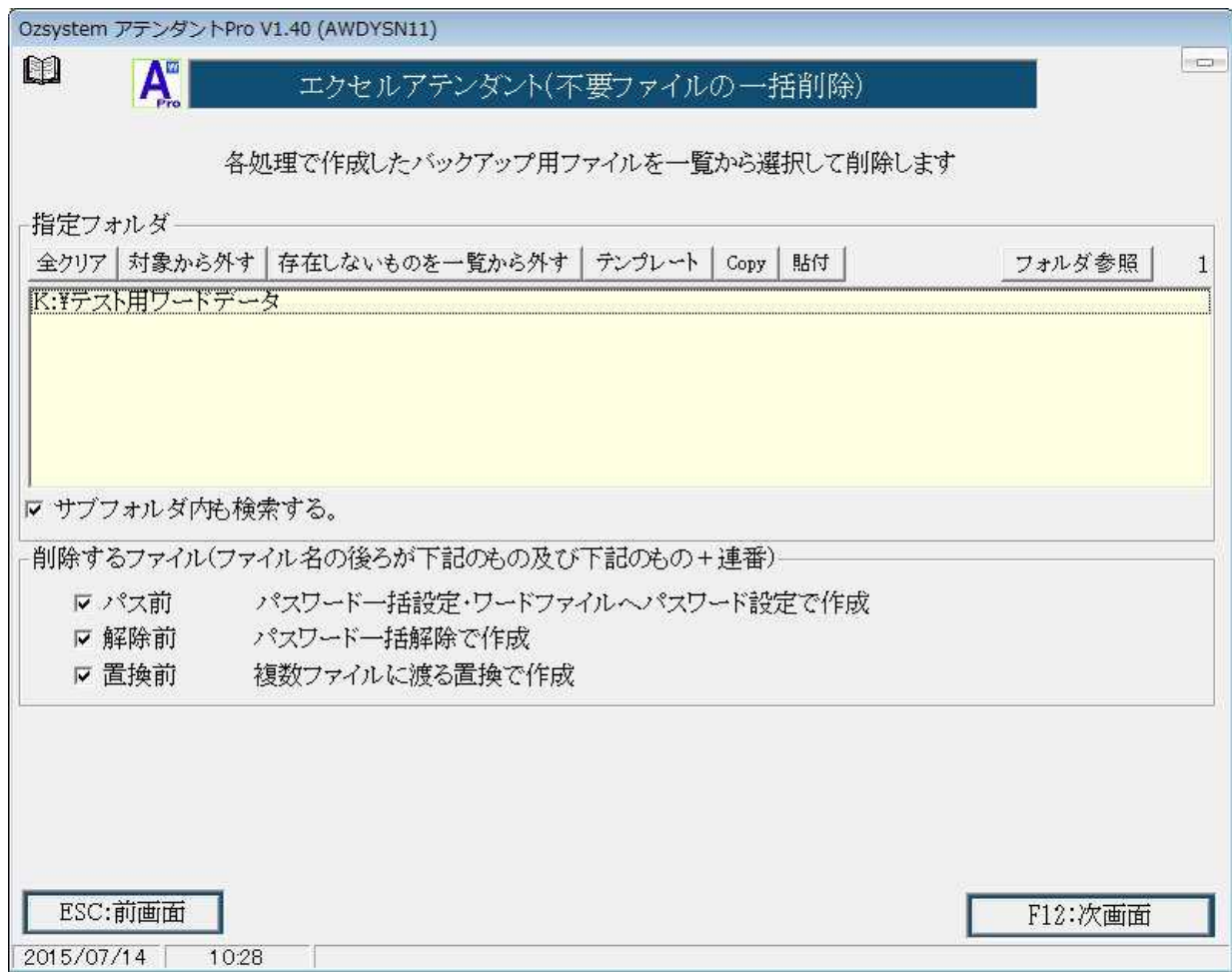
指定フォルダ/ブック  
共通項目を参照

出力するフォルダ  
共通項目を参照

連動  
共通項目を参照

直前の実行結果を表示  
クリックすると、直前に実行し作成されたブックを表示します。

## 不要ファイルの一括削除



### 機能

削除したいバックアップファイルの対象物にチェックを入れてF12:次画面をクリックします。  
対象の一覧が表示されますので  
削除したくないもののチェックははずして  
F12:実行をクリックすれば、削除されます。

## パワーポイントファイル一覧作成

Ozsystem アテンダントPro V3.00 (FRM\_APPYS801)

エクセルアテンダント(パワーポイントファイル一覧作成)

指定したフォルダにある全てのパワーポイントファイル又は指定したパワーポイントファイルの一覧を作成します。  
結果は、ハイパーリンクを設定したExcelファイルとして作成されます。

指定フォルダ/ファイル

全クリア | 対象から外す | 存在しないものを一覧から外す | テンプレート | Copy | 貼付 | ファイル/フォルダ参照 | 1

C:¥Users¥ozocr7¥Documents¥APR見本データxlsx¥パワポ見本

サブフォルダ内も検索する。  
 ファイル名を下記指定のもののみとする。 大文字/小文字 全角/半角を区別  する  しない  
ファイル名に   を含むもの  を含まないもの

オプション(処理時間が長くなります)

パスワード付きか調べる  
 ファイルの「スライド(ページ)数作成者・更新者・印刷日時・作成日時・更新日時・会社名」を作成する。

ESC:前画面 | 見本用データをセット | 直前の実行結果を表示 | F12:実行

2017/06/27 10:14

### 機能

指定フォルダ下にあるワードファイルのハイパーリンク付き一覧を作成します。

指定フォルダ/ブック  
共通項目を参照

直前の実行結果を表示  
クリックすると、直前に実行し作成されたブックを表示します。

### オプション

オプションを指定すると処理時間はかかります。

パスワード付きか調べる

チェックを入れるとパスワード付きファイルの一覧を出力します。

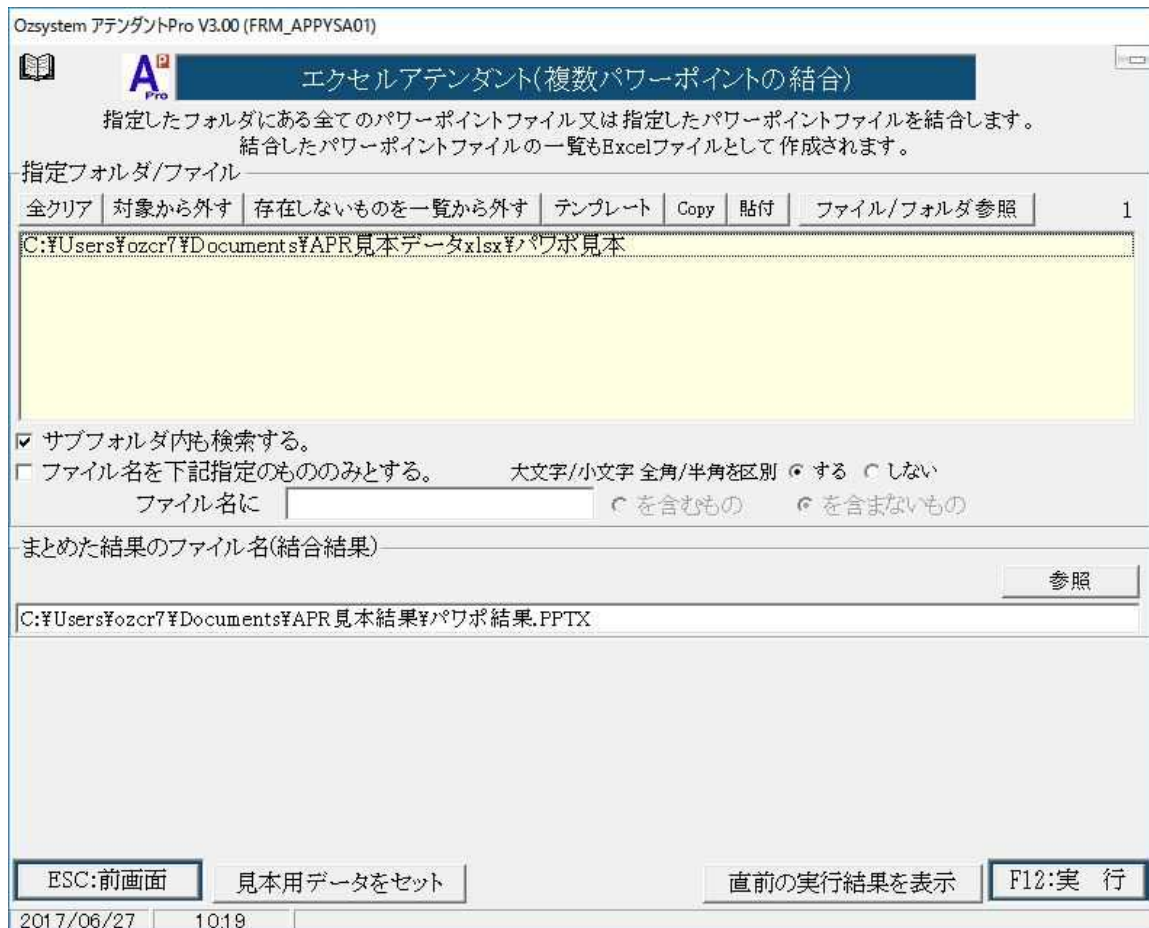
ファイルの「スライド(ページ)数作成者・更新者・印刷日時・作成日時・更新日時・会社名」を作成する。

チェックを入れると

スライド(ページ)数作成者・更新者・印刷日時・作成日時・更新日時・会社名

を一覧に出力します。

## 複数パワーポイントの結合



### 機能

指定した複数パワーポイントファイルを1つのファイルにまとめます。

スライドの順番

指定した順で1つのファイルになります。

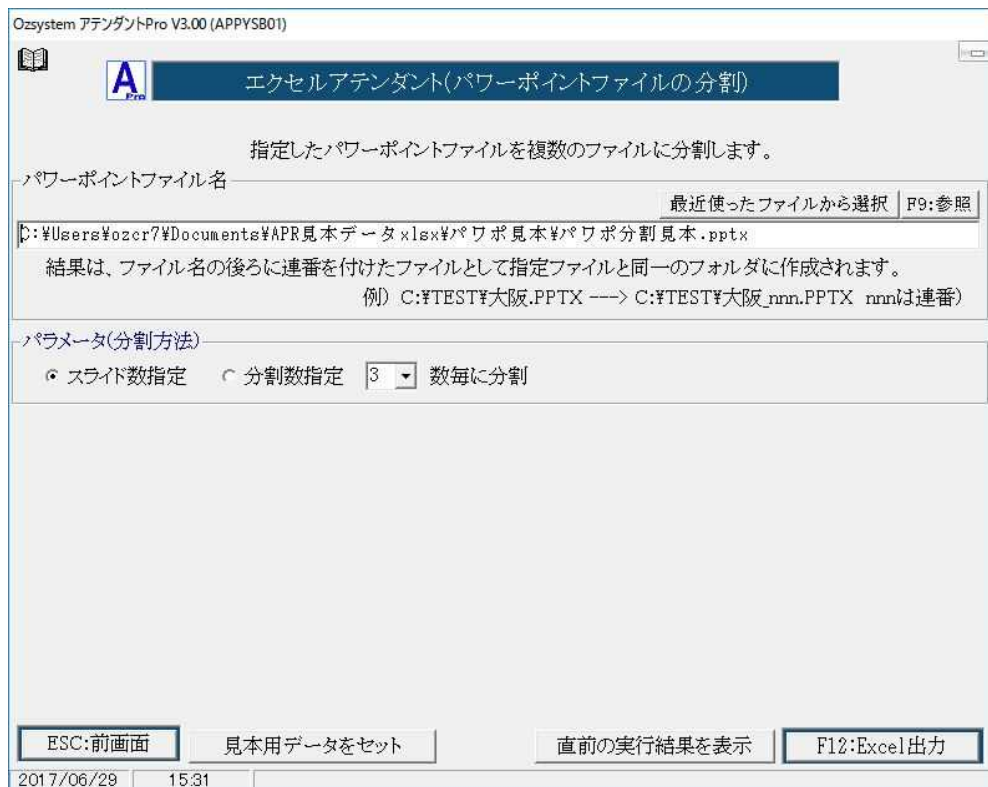
フォルダを指定した場合は、フォルダ内のファイルを名前順で結合します。

指定フォルダ/ブック

共通項目を参照

処理終了後、EXCELブックとして一覧がハイパーリンク付きで出力され表示されます。

## 複数パワーポイントの分割



### 機能

指定したパワーポイントファイルを複数のファイルに分割します。

### パラメータ（分割方法）


- スライド指定  
指定した枚数で分割します。
- 分割数指定  
指定した数で分割します。

処理終了後、EXCELブックとして一覧がハイパーリンク付きで出力され表示されます。



## 複数パワーポイントの一括形式変換

Ozsystem アテンダントPro V3.00 (FRM\_APPYSF01)

 **A<sup>Pro</sup>** エクセルアテンダント(複数パワーポイントの一括形式変換)

指定したフォルダにある全てのパワーポイントファイル又は指定したパワーポイントファイルを結合します。  
結合したパワーポイントファイルの一覧もExcelファイルとして作成されます。

指定フォルダ/ファイル

全クリア | 対象から外す | 存在しないものを一覧から外す | テンプレート | Copy | 貼付 | ファイル/フォルダ参照 | 1

C:\Users\ozscr7\Documents\APR見本データxlsx\\*\\*パポ見本

サブフォルダ内も検索する。  
 ファイル名を下記指定のもののみとする。 大文字/小文字 全角/半角を区別  する  しない  
ファイル名に   を含むもの  を含まないもの

出力するフォルダ

元のフォルダと同一  指定フォルダ 同じファイル名がある時の処理  上書き  ファイル名の後ろに連番を付ける | フォルダ参照

K:\テスト用パワーポイント\変換結果

出力形式の指定

- PPT(PowerPoint 97-2003 に変換(指定フォルダ/ファイルでPPTXのもののみが対象となります。))
- PPTX(PowerPoint2007以降)に変換(指定フォルダ/ファイルでPPTのもののみが対象となります。)
- PPS(PowerPointスライドショー 97-2003 に変換)
- PPSX(PowerPointスライドショー 2007以降に変換)

ESC:前画面 | 見本用データをセット | 直前の実行結果を表示 | F12:実行

2017/06/30 | 11.55

機能  
指定ファイル又はフォルダ下にあるパワーポイントファイルの形式を指定の形式に変換します。


サポートしている形式  
変換元は PPT, PPTX のブックです。  
PPT, PPTX, PPS, PPSX 形式に変換します。

指定フォルダ/ブック  
共通項目を参照

出力するホルダ  
共通項目を参照

## 複数パワーポイントファイルに渡る検索

Ozsystem アテンダントPro V3.00 (FRM\_APPYS701)

 **A Pro** エクセルアテンダント(複数パワーポイントファイルに渡る検索)

指定したフォルダにある全てのパワーポイントファイル又は指定したパワーポイントファイルにある文字列を検索します。  
検索結果はリンク付きのExcelブックとして作成されます。

指定フォルダ/ファイル

全クリア | 対象から外す | 存在しないものを一覧から外す | テンプレート | Copy | 貼付 | **ファイル/フォルダ参照** 1

C:\Users\fozcr7\Documents\APR見本データxlsx\パポ見本

サブフォルダ内も検索する。  
 ファイル名を下記指定のもののみとする。 大文字/小文字 全角/半角を区別  する  しない  
ファイル名に   を含むもの  を含まないもの

検索文字  
[ファイル] 又は [ ] 又は [ ] 又は  次画面で指定する検索指定 Excelブックに指定した文字  
検索オプション  
 大文字と小文字を区別する。  半角と全角を区別する。

パラメータ  
 指定文字があったファイルを下記のフォルダに複写する  
同じファイル名がある時の処理  上書き  ファイル名の後ろに連番を付ける **フォルダ参照**

ESC:前画面 | 見本用データをセット | 直前の実行結果を表示 | **F12:実行**

2017/07/08 | 10:27

機能  
指定フォルダ下にあるパワーポイントファイルを検索し、ハイパーリンク付き一覧を作成します。

直前の実行結果を表示  
クリックすると、直前に実行し作成されたブックを表示します。

指定フォルダ/ブック  
共通項目を参照

## 複数パワーポイントファイルに渡る置換

Ozsystem アテンダントPro V3.00 (FRM\_APPYSE01)

**エクセルアテンダント(複数パワーポイントファイルに渡る置換)**

指定したフォルダにある全てのパワーポイントファイル又は指定したパワーポイントファイルにある文字列を置換します。  
置換を行ったパワーポイントファイルの一覧もハイパーリンク付きExcelブックとして作成されます。

指定フォルダ/ファイル

全クリア 対象から外す 存在しないものを一覧から外す テンプレート Copy 貼付 **ファイル/フォルダ参照** 1

C:\Users\ozocr7\Documents\APR見本データxlsx\パワポ見本

サブフォルダ内も検索する。  
 ファイル名を下記指定のもののみとする。 大文字/小文字 全角/半角を区別  する  しない  
 ファイル名に   を含むもの  を含まないもの

出力するフォルダ

元のフォルダと同一  指定フォルダ 同じブック名がある時の処理  上書き  ブック名の後ろに連番を付ける **フォルダ参照**

Y:\APR見本データxlsx\指定フォルダ

置換文字列

又は  又は

置換オプション

大文字と小文字を区別する。  
 を  に置き換える。

オプション

結果は別ブック名とする。 ファイル名の後ろに\_置換後とつきます。例) File1.pptx→File1\_置換後.pptx  
 チェックをつけない場合は、置換前のファイルは元のフォルダと同一とした場合\_置換前という名前で保存されます。 **詳細**

**ESC:前画面** **見本用データをセット** **直前の実行結果を表示** **F12:実行**

2017/08/01 8:01

### 機能

指定フォルダ下にあるパワーポイントファイルの内容を検索し、指定文字列を置換します。

### 置換オプション

#### ◎作成されるファイル名

置換するデータがないファイルは、置換前/置換後のファイルは作成されません。

置換するデータがある場合は、下記ファイルが元のフォルダ又は指定したフォルダに作成されます。  
**■結果は別ファイルとする。**  にチェックを入れた場合。

file1.pptx  
 ↓  
 file1.pptx                   もとのファイル  
 file1\_置換後.pptx       置換済みファイル

結果は別ファイルとする。  にチェックを入れない場合。

file1.pptx  
 ↓  
 file1.pptx                   置換済みファイル  
 file1\_置換前.pptx       **元のフォルダを指定した場合のみ作成される。**

### 指定フォルダ/ブック

共通項目を参照

### 出力するホルダ

共通項目を参照

### 直前の実行結果を表示

クリックすると、直前に実行し作成されたブックを表示します。

## 2つのパワーポイントファイルの比較

Ozsystem アテンダントPro V3.00 (APPYS401)

**エクセルアテンダント(2つのパワーポイントファイルの比較)**

指定した2つのパワーポイントファイルを比較し、相違のあったスライドのみのファイルを作成します。

パワーポイントファイル1 最近使ったファイルから選択 F9:参照

C:\Users\ozcr7\Documents\APR見本データxlsx\パワポ見本#第2章.pptx

パワーポイントファイル2 最近使ったファイルから選択 F8:参照

C:\Users\ozcr7\Documents\APR見本データxlsx\パワポ見本2#第2章その2.pptx

パラメータ

大文字と小文字を区別する。  半角と全角を区別する。

相違のあったスライドのみをまとめたパワーポイントファイル 参照

C:\Users\ozcr7\Documents\APR見本データxlsx\パワポ見本2#比較結果.pptx

ESC:前画面      見本用データをセット      直前の実行結果を表示      F12:実行

2017/08/01      8:02

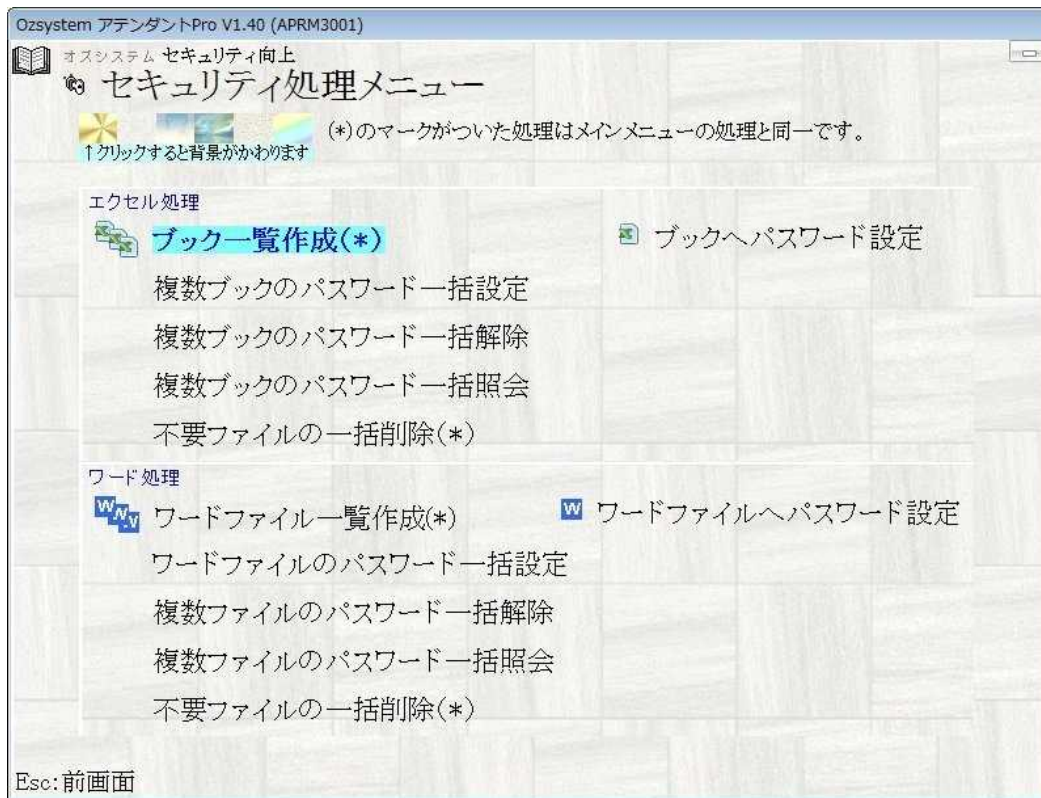
### 機能

指定した2つのパワーポイントファイルの比較を行い、違いがあるスライドを別パワーポイントファイルとして出力します。

### 直前の実行結果を表示

クリックすると、直前に実行し作成されたブックを表示します。

# セキュリティ処理



**ブック一覧作成  
ワードファイル一覧作成  
不要ファイルの一括削除  
は、別ページをごらん下さい**

情報漏洩のニュースでわかるように  
わかっていても、ExcelブックやWord文章に対してパスワードをかける事が徹底されていません。  
その原因は、利便性（いちいちパスワードを入力するのが面倒）を優先してしまう問題もありますが  
パスワードのかけ方が面倒だという事もあります。  
また、沢山あるExcelブックやWord文章にパスワードがかかっているかどうかいちいち調べるのも  
大変な手間です。

アテンダントProのセキュリティ処理は  
指定フォルダ以下のExcelブックやWord文章に対して一括して

1. パスワードがかかっているか調べる
  2. パスワードを設定する
  3. パスワードを照会する
  4. パスワードを解除する
- の各処理でこれらの問題を解決します。

メールに添付する場合のように、一時的にパスワードをかけたい場合は  
5. パスワードの設定  
で、パスワードの設定を行い、そのパスを自動的にクリップボードに記憶させます。  
メールソフトの添付ファイル指定で、そのパスを貼り付けて下さい。

これらで使用するパスワードは12種類を記憶し、指定されたパスワードで設定し、記憶している  
全パスワードで照会・解除を行います。  
パスワード自体は暗号化されまたマスターパスワードを設定すればより安全に管理できます。

パスワードをかけてしまう事への安全性にも考慮しています。

- A. パスワードをかける前のファイルを自動バックアップ  
自動バックアップで作成したファイルは一括削除機能で削除可能
- B. 他のブック名でパスワード付きファイルをつくる
- C. 他のフォルダにパスワード付きファイルをつくる

## セキュリティ処理：管理するパスワードについて

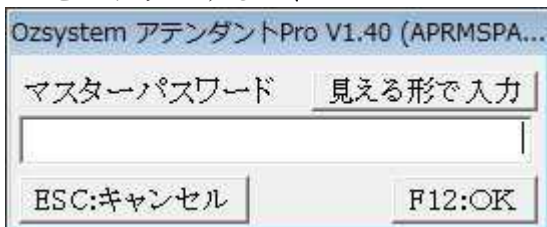
管理するパスワードは、各処理の

設定するパスワードの選択/登録/削除

照会するパスワードの登録/削除

ボタンで設定します。

ボタンをクリックすると、マスターパスワードを設定している場合



が表示されます。設定されていない場合は表示されません。

その後

るパスワード一覧画面が表示されます。



メモ	パスワード	
A株式会社様	***	<input checked="" type="radio"/> 選択
B株式会社様	***	<input type="radio"/> 選択
C株式会社様	***	<input type="radio"/> 選択
D株式会社様	***	<input type="radio"/> 選択
E株式会社様	***	<input type="radio"/> 選択
その他の会社	***	<input type="radio"/> 選択
		<input type="radio"/> 選択
		<input type="radio"/> 選択
		<input type="radio"/> 選択
		<input type="radio"/> 選択
		<input type="radio"/> 選択
		<input type="radio"/> 選択

設定したいパスワードとメモを入力して F12:OK をクリックして下さい。

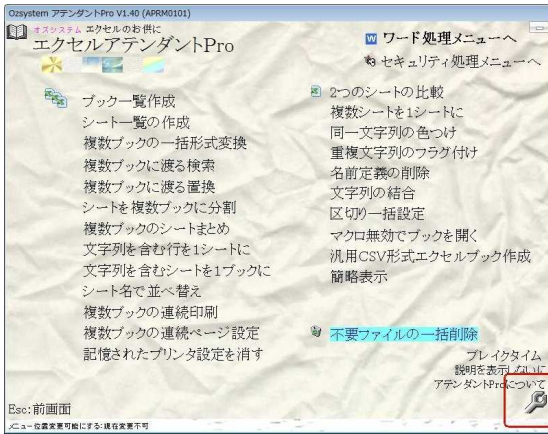
パスワード一括設定では、選択したパスワード

照会・削除では

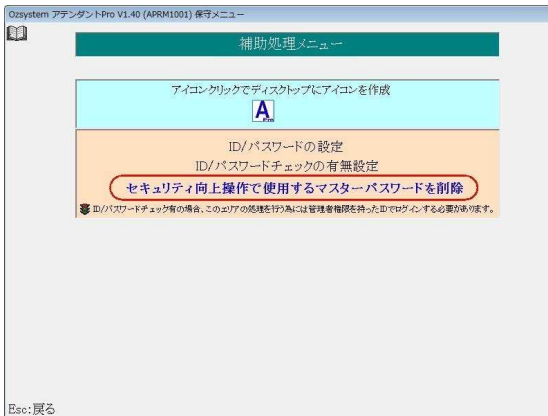
登録されている全てのパスワードが処理の対象となります。

補足

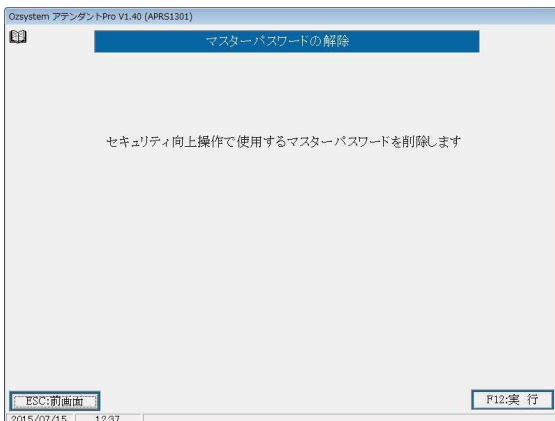
1. マスターパスワードを忘れた場合  
この場合は、



スパナをクリック



セキュリティ向上操作で使用するマスターパスワードを削除  
をクリック

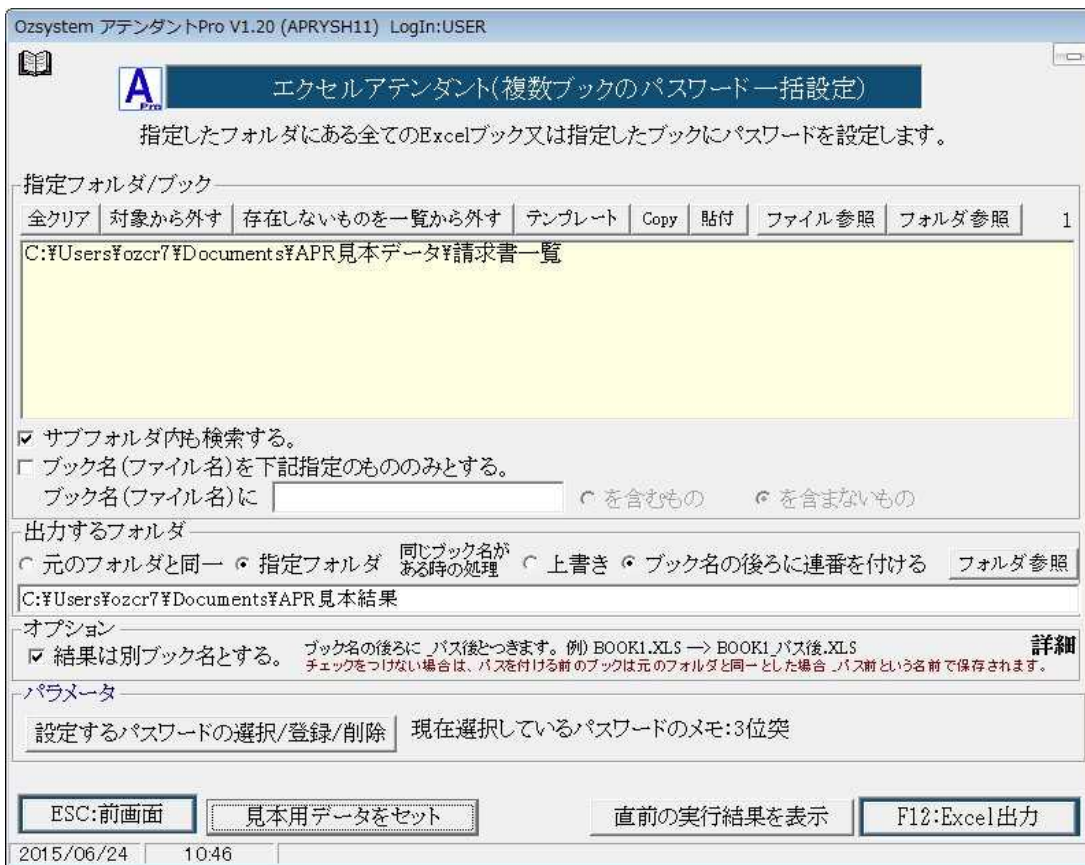


マスターパスワード以外にも、設定している  
パスワードが全て削除されます  
よろしければ F12:実行をクリックして下さい。



OKをクリックすると、消去されます。

# セキュリティ処理：エクセル：複数ブックのパスワード一括設定



## 機能

指定フォルダ下にあるエクセルブックにパスワードを一括設定します。

## オプション

- ◎作成されるブック名  
既にパスワードが設定されているブックは、  
処理されません。

例) Book1.xlsにパスワードをかけて作成されるブック名

	パスワード付ブック	もとのブック
元のフォルダと同一とした場合		
結果は別ブックとするにチェック無し	Book1.xls	Book1_パス前.xls
結果は別ブックとするにチェックあり	Book1_パス後.xls	Book1.xls
指定フォルダとした場合	指定フォルダ下に	元のフォルダに
結果は別ブックとするにチェック無し	Book1.xls	Book1.xls
結果は別ブックとするにチェックあり	Book1_パス後.xls	Book1.xls

尚、出力先に既に同じブック名のブックがある場合は  
上書きか連番付きとするかを指定する事ができます。  
連番を指定した場合は Book1\_001.xls のように連番が付きます。  
既にパスワードが設定されているブックは、  
処理されません。

指定フォルダ/ブック  
共通項目を参照

出力するフォルダ  
共通項目を参照



直前の実行結果を表示

クリックすると、直前に実行し作成されたブックを表示します。

パラメータ

設定されているパスワード一覧画面が表示されます。

マスターパスワードを設定しているとこの画面へ入る前にパスワードの入力が必要となります。

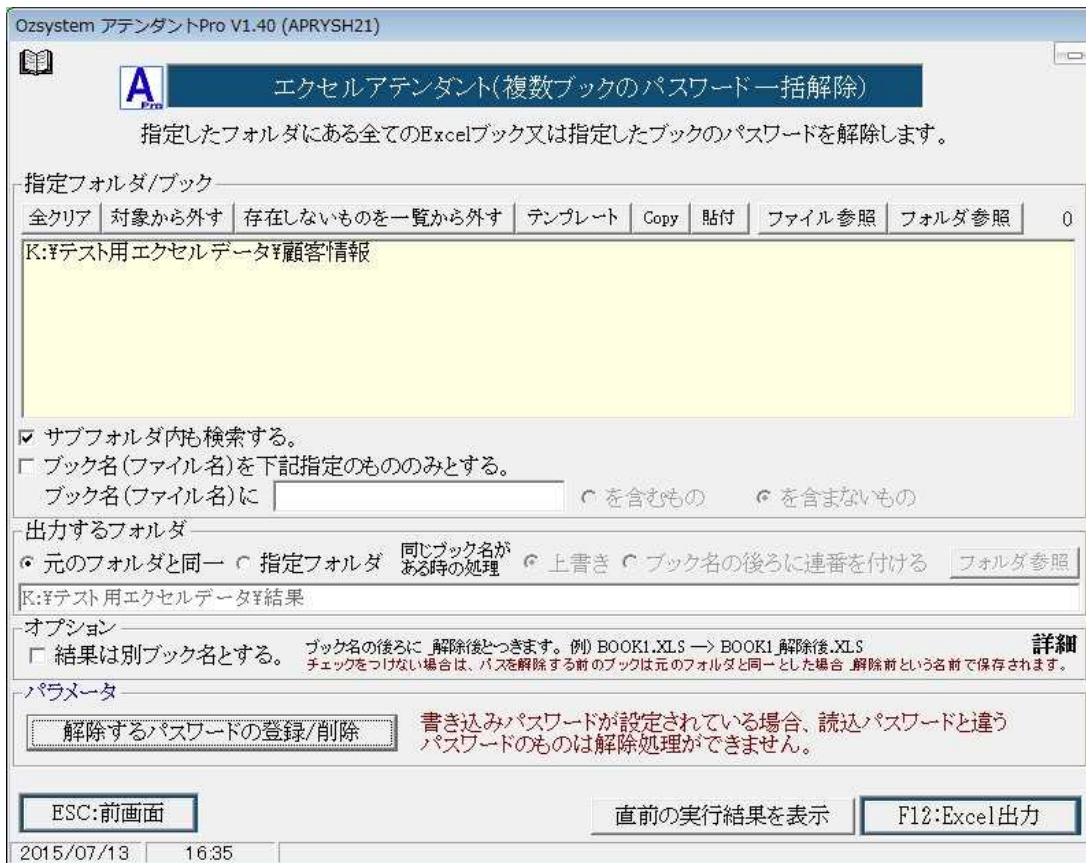
ブックに設定したいパスワードを選択して下さい。

結果の一覧がEXCELブックとして作成され、表示されます。

下記の例では、5つのブックにパスワードをあらたに設定しました。すでにパスワードがかかっているものに対しては何も行いません。

	A	B	C	
1	※※ 目 次 ※※			
2			クリックすると移動します	
3	顧客情報01 A.xls	すでにパスワード有り	<a href="#">顧客情報01 A.xls</a>	K3
4	顧客情報01 B.xls	完了	<a href="#">顧客情報01 B.xls</a>	K3
5	顧客情報01 C.xls	すでにパスワード有り	<a href="#">顧客情報01 C.xls</a>	K3
6	顧客情報01 D.xls	完了	<a href="#">顧客情報01 D.xls</a>	K3
7	顧客情報01 E.xls	完了	<a href="#">顧客情報01 E.xls</a>	K3
8	顧客情報01 F.xls	完了	<a href="#">顧客情報01 F.xls</a>	K3
9	顧客情報01 G.xls	完了	<a href="#">顧客情報01 G.xls</a>	K3
0				

# セキュリティ処理：エクセル：複数ブックのパスワード一括解除



解除するブックの入ったフォルダまたはブック名を指定し、F12:EXCEL出力をクリックします

## オプション

- ◎作成されるブック名  
既にパスワードが設定されているブックは、  
処理されません。

例) Book1.xlsのパスワードを解除して作成されるブック名

	パスワード付ブック	もとのブック
元のフォルダと同一とした場合		
結果は別ブックとするにチェック無し	Book1.xls	Book1_解除前.xls
結果は別ブックとするにチェックあり	Book1_パス後.xls	Book1.xls
指定フォルダとした場合	指定フォルダ下に	元のフォルダに
結果は別ブックとするにチェック無し	Book1.xls	Book1.xls
結果は別ブックとするにチェックあり	Book1_解除後.xls	Book1.xls

尚、出力先に既に同じブック名のブックがある場合は  
上書きか連番付きとするかを指定する事ができます。  
連番を指定した場合は Book1\_001.xls のように連番が付きます。

指定フォルダ/ブック  
共通項目を参照

出力するフォルダ  
共通項目を参照

直前の実行結果を表示

クリックすると、直前に実行し作成されたブックを表示します。

パラメータ

設定されているパスワード一覧画面が表示されます。

マスターパスワードを設定しているとこの画面へ入る前にパスワードの入力が必要となります。

ここで設定されている全てのパスワードで解除を行います。

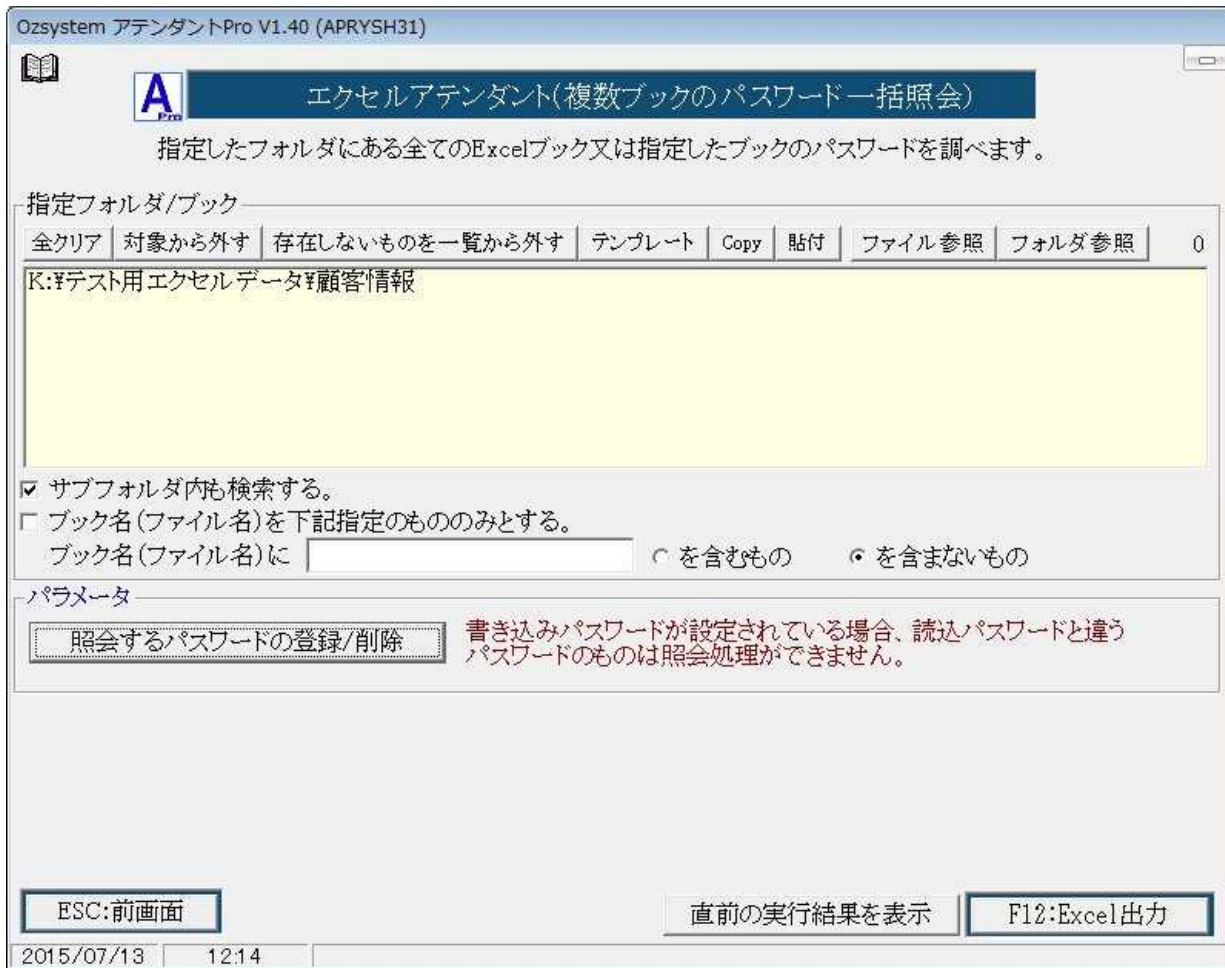
結果の一覧がEXCELブックとして作成され、表示されます。

下記の例では、7つのブックにパスワードを解除しました。

アテンダントProで記憶しているパスワード以外のものに対しては解除できません。

	A	B	C	D
1	※※ 目 次 ※※			
2				クリックすると移動します
3	顧客情報01 A.xls	完了	解除PASS(AAA)	<a href="#">顧客情報01 A.xls</a>
4	顧客情報01 B.xls	完了	解除PASS(AAA)	<a href="#">顧客情報01 B.xls</a>
5	顧客情報01 C.xls	完了	解除PASS(AAA)	<a href="#">顧客情報01 C.xls</a>
6	顧客情報01 D.xls	完了	解除PASS(AAA)	<a href="#">顧客情報01 D.xls</a>
7	顧客情報01 E.xls	完了	解除PASS(AAA)	<a href="#">顧客情報01 E.xls</a>
8	顧客情報01 F.xls	完了	解除PASS(AAA)	<a href="#">顧客情報01 F.xls</a>
9	顧客情報01 G.xls	完了	解除PASS(AAA)	<a href="#">顧客情報01 G.xls</a>

# セキュリティ処理：エクセル：複数ブックのパスワード一括照会



アテンダント Proでとらえているパスワードを設定しているブックの一覧が作成されます。ブックの入ったフォルダまたはブック名を指定し、F12:EXCEL出力をクリックします

指定フォルダ/ブック  
共通項目を参照

下記のような  
結果の一覧がEXCELブックとして作成され、表示されます。

	A	B	C	
1	※※ 目 次 ※※			
2			クリックすると移動します	
3	顧客情報01 A.xls	パスの内容(AAA)	<a href="#">顧客情報01 A.xls</a>	K
4	顧客情報01 B.xls	パスの内容(AAA)	<a href="#">顧客情報01 B.xls</a>	K
5	顧客情報01 C.xls	パスの内容(AAA)	<a href="#">顧客情報01 C.xls</a>	K
6	顧客情報01 D.xls	パスの内容(AAA)	<a href="#">顧客情報01 D.xls</a>	K
7	顧客情報01 E.xls	パスの内容(AAA)	<a href="#">顧客情報01 E.xls</a>	K
8	顧客情報01 F.xls	パスの内容(AAA)	<a href="#">顧客情報01 F.xls</a>	K
9	顧客情報01 G.xls	パスの内容(AAA)	<a href="#">顧客情報01 G.xls</a>	K

## セキュリティ処理：エクセル：ブックへのパスワード設定

Ozsystem アテンダントPro V1.40 (APRYSH01)

### エクセルアテンダント(ブックへのパスワードの設定)

1)指定したブックパスワードを設定します。  
2)パスワードを設定したブック名のパスをクリップボードにcopyします。  
メールソフトの添付ファイル名にクリップボードから貼り付けて下さい。

Excelブック名

オプション  
 結果は別ブック名とする。  
ブック名の後ろに\_パスワードとつきます。例) BOOK1.XLS --> BOOK1\_パスワード.XLS  
チェックをつけない場合は、パスワードを付ける前のブックは\_パスワードという名前です。

パラメータ  
設定するパスワードの選択/登録/削除   
 作成後、確認の為Excelでパスワード付きのブックを開く。

ESC:前画面

2015/07/14 14:41

### 機能

指定したブックにパスワードを設定し、クリップボードにそのパスをCOPYします。  
メールソフトの添付ファイル名指定でクリップボードからパスを貼り付ける事ができます。

### Excelブック名

対象のブックを指定してください。  
指定したブックはそのまま、ブック名の後ろの\_パスワード という名前をつけて  
パスワード付きブックが保存されます。

### パラメータ

設定されているパスワード一覧画面が表示されます。

Ozsystem アテンダントPro V1.00 (APRYSH02)

### マスターパスワード

設定されているこの画面に入るのにパスワードが必要となります。  
メモ  パスワード

メモ	パスワード	選択
		<input type="radio"/>
		<input type="radio"/>
		<input type="radio"/>
		<input type="radio"/>
		<input type="radio"/>
		<input type="radio"/>
		<input type="radio"/>
		<input type="radio"/>
		<input type="radio"/>
		<input type="radio"/>
		<input type="radio"/>
		<input type="radio"/>
		<input type="radio"/>
		<input type="radio"/>
		<input type="radio"/>

ESC:キャンセル

2015/03/17 13:53 アテンダントの各機能をベースに、御社固有の処理を3万円からの低価格で作成。

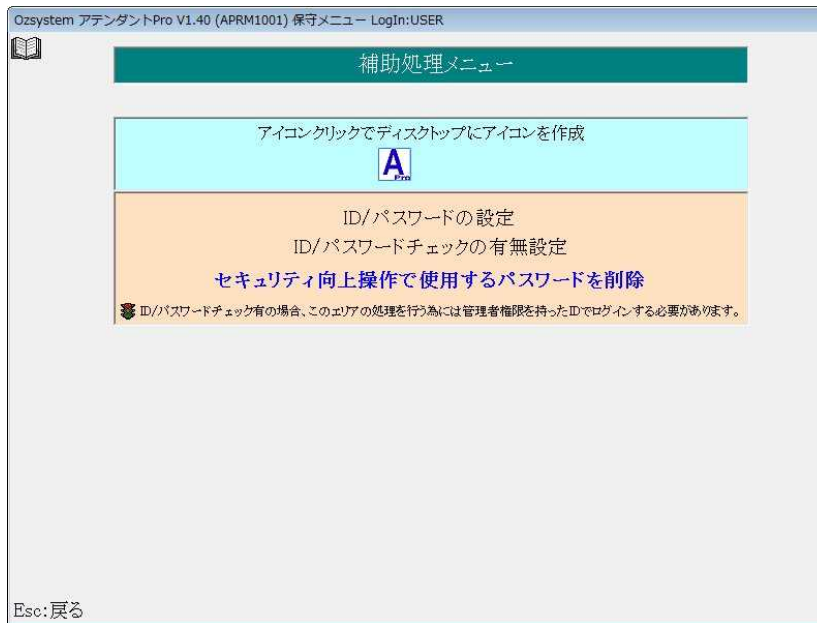
マスターパスワードを設定していると  
この画面へ入る前にパスワードの入力が必要となります。

ブックに設定したいパスワードを選択して下さい。

セキュリティ処理：ワード：複数ファイルのパスワード一括設定  
セキュリティ処理：ワード：複数ファイルパスワード一括解除  
セキュリティ処理：ワード：複数ファイルパスワード一括照会  
セキュリティ処理：ワード：ファイルへのパスワード設定

につきましては、対応する E x c e l 処理のページをご覧ください。

## 補助処理：メニュー

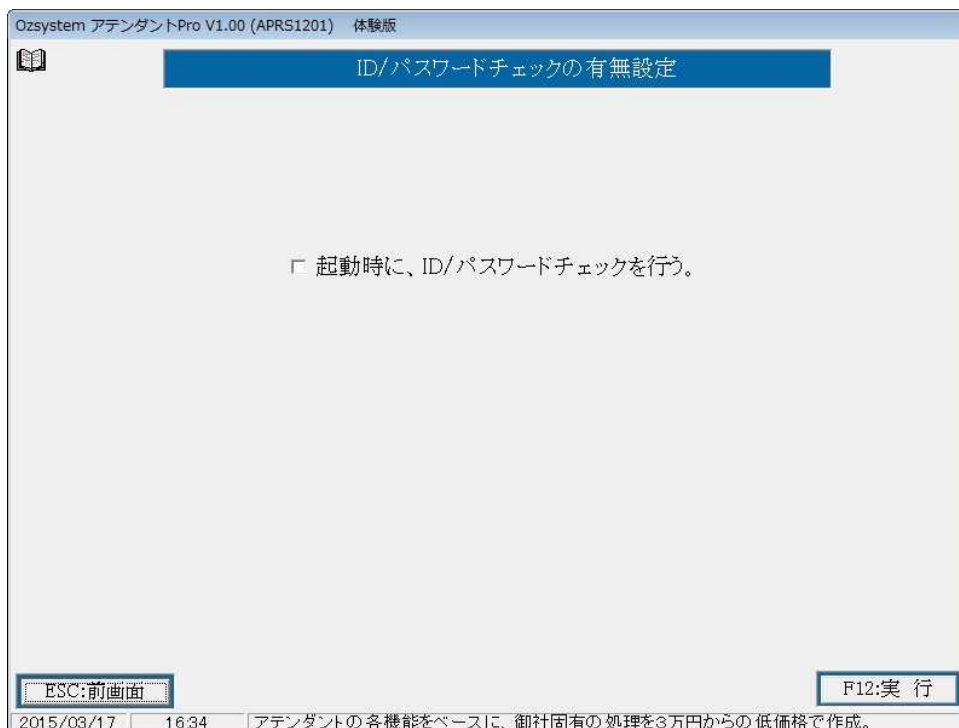


## 補助処理：アイコンの作成



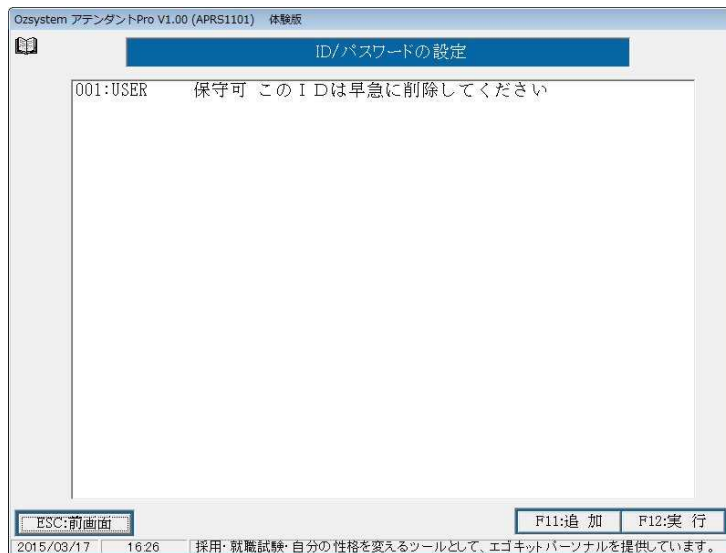
デスクトップのアイコンを作成します。

## 補助処理：ID/パスワードチェックの有無設定



チェックを入れると、起動時にパスワードチェックを行います。

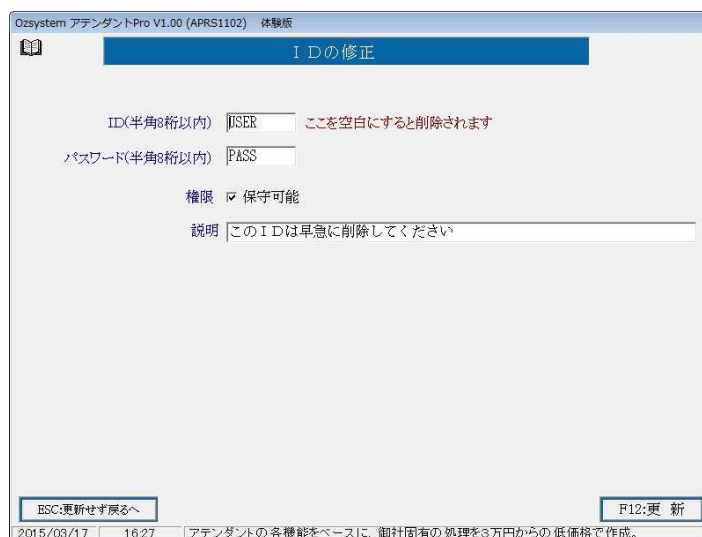
## 補助処理：ID/パスワードの設定



本システムはID管理運営の設計がされていて、その管理をここでを行います。  
権限を持ったIDでしか、ここでの作業は出来ません。

追加する場合はF11:追加を押します。

修正する場合は、修正したい番号をダブルクリックするか、修正したい番号を選んでF12:実行を押します。



更新するには、F12:更新を押します。

削除するには、IDの入力部分を空白にします。

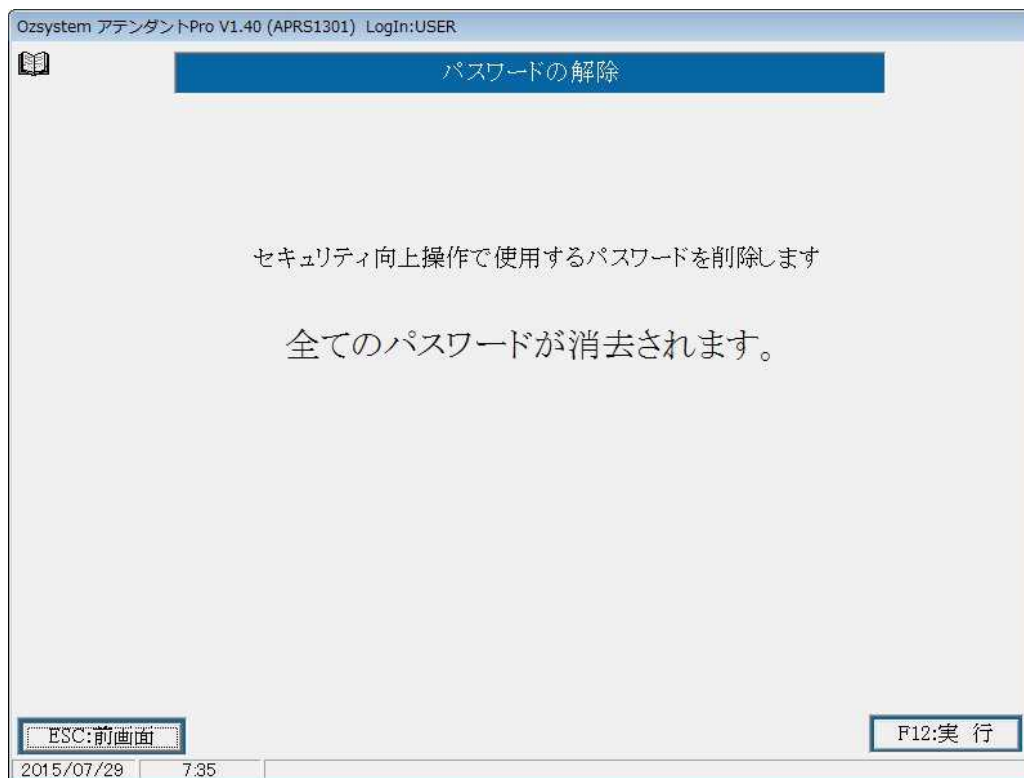
- ID : 8桁以内の英数字半角
- パスワード : 8以内の英数字半角 (省略可能)
- 権限 : チェックすると、全ての処理を呼び出せます。  
チェックしない場合は、処理できないものがあります。
- メモ : IDの選択画面に表示されます。

### 注意

ID パスワードをお忘れにならないようにしてください。



## 補助処理：セキュリティ向上操作で使用するパスワードを削除



起動時にID/パスワードチェックをするにしている場合  
権限を持ったIDでしか、ここでの作業は出来ません。  
マスターパスワード及び設定した全てのパスワードを消去します。

